消防年報

令和３年版

江別市消防本部

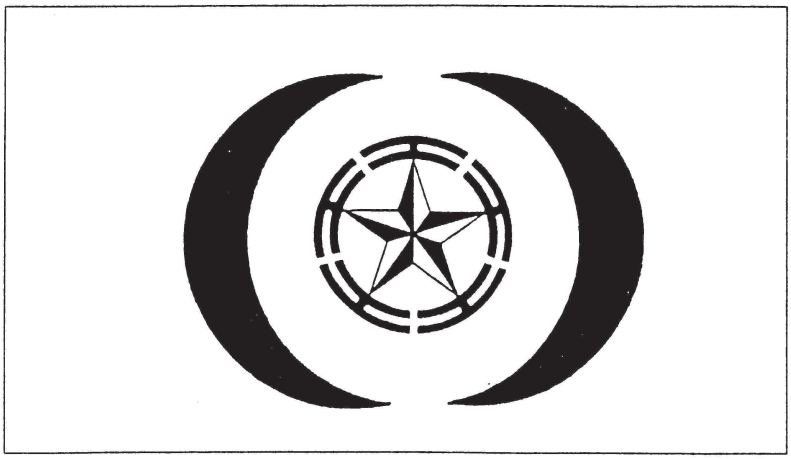
市　　章

中央の星は、江別開拓の礎となった屯田兵をあらわし、これを囲む円は月をかたちどり、朝に星をいただき出て、夕べに月を仰いで帰る、勤労の精神を意味しています。

また、周囲のエは江別の頭文字であり、市民の一致協和をあらわしています。

市　章　制　定　　大正13年10月24日

市　　旗



市の紋章は、先人の伝統を意味し、これを囲む模様は、市民を意味するとともに、紋章を囲む円の広がりで、未来に向かって飛躍する無限性をあらわしています。

市　旗　制　定　　昭和43年５月25日

はしがき

この年報は、令和３年中の江別市の災害、救急統計に基づく災害活動と令和４年１月１日現在の消防諸般の現勢を明らかにし、将来の消防体制の強化と火災予防活動上の参考として収録したものであります。

令和４年１月

江別市消防本部

目　　　次

＊総　務　編

市勢概要……………………………………………　１
署所配置図…………………………………………　２
消防庁舎の概要……………………………………　２
消防現勢総括表……………………………………　３
令和３年度経常・臨時別分析表…………………　４
令和３年度当初消防費予算（歳出）……………　４
消防機構図…………………………………………　５
消防職員配置状況…………………………………　６
消防職員階級別年齢状況…………………………　６
消防職員階級別勤続年数状況……………………　６
消防吏員各種資格取得状況………………………　７
消防職員教育状況…………………………………　８

＊予　防　編

危険物施設状況……………………………………　９
危険物施設の許可・承認状況……………………　９
建築物確認申請消防同意処理状況………………１０
政令対象物施設状況・防火管理者選任状況……１１
階層別・業態別棟数表……………………………１２
各種届出状況………………………………………１３
民間防火組織等状況………………………………１４
火災予防各種行事実施状況………………………１５

＊警　防　編

消防自動車等の現勢………………………………１６
消防水利設置状況…………………………………１７
市街地・準市街地等における消防水利の設置状況……１７
高機能消防指令センターシステム構成図………１８

＊災害等総括編

月別災害等受付状況………………………………１９
過去５か年災害受付状況…………………………１９
災害等出動状況……………………………………２０
月別災害等出動状況………………………………２０
過去５か年災害等発生及び出動状況……………２０
警戒等出動状況……………………………………２１
地区別警戒等出動状況……………………………２１
過去５か年警戒等出動状況………………………２１
救急支援出動状況…………………………………２２
地区別救急支援出動状況…………………………２２
過去５か年救急支援等出動状況…………………２２

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況……２３
航空隊応援要請状況……２３

＊火　災　編

火災発生状況……２４
月別火災状況……２５
月別火災出火数……２６
出火原因別件数と火災損害額……２６
過去５か年原因別火災発生状況……２７
用途別火災原因調査……２８
火災覚知別状況……２９
時間帯別火災状況……２９

＊救　助　編

月別救助出動状況……３０
過去５か年救助出動状況……３０
地区別救助出動状況……３１
発生場所別救助出動状況……３１

＊救　急　編

救急活動……３２
月別救急出動状況……３２
過去５か年救急出動状況……３２
曜日別救急出動状況……３３
時間別救急出動状況……３３
地区別救急出動状況……３４
高速自動車道救急出動状況……３４
年齢別救急搬送人員調……３５
年齢別傷病程度別搬送人員調……３５
医療機関別傷病者搬送状況……３５
救急隊員の行った応急処置件数……３６
応急手当普及講習会の開催状況……３７

＊消 防 団 編

消防団員数状況……３８
消防団員階級別勤続年数状況……３８
消防団員研修派遣状況……３８
消防団員階級別年齢状況……３９
消防団員出動状況……３９

＊消防の沿革

江別消防のあゆみと主な災害等……４０～５２

総　　務　　編

江 別 市 消 防 本 部 庁 舎

市　　勢　　概　　要

江別市は石狩平野の中央部に位置し、東西約１７．３ｋｍ、南北１８．１ｋｍ、総面積は１８７．３８ｋ㎡を有しています。地形は南端部の標高９３．０ｍが最高で最低の湿地帯は北東２．５ｍと全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

◆　位　　置　　（極東）東経１４１°４０′２０″（極西）東経１４１°２６′５２″
　　（極南）北緯　４３°００′５２″（極北）北緯　４３°１０′１３″

◆　面　　積　　１８７．３８ｋ㎡

◆　人　　口　　１１９，７０１人（住民基本台帳人口）　令和４年１月１日現在
　　男５６，８０８人　　女６２，８９３人

◆　世 帯 数　　５９，１２４世帯

◆　気　　象　　（令和３年）　観測地点：江別地域気象観測所=アメダスより
　　平均気温　８．２℃　　最高気温　３５．６℃　　最低気温　－２２．２℃
　　総降水量　８８３．５ｍｍ
　　平均風速　３．６ｍ／秒　　最大風速　１７．１ｍ／秒

署 所 配 置 図

消 防 庁 舎 の 概 要

名　称	所　在　地	構　造	敷地面積（㎡）	建築面積（㎡）	建築延面積（㎡）	建築年次
消防本部・署（消防団本部）	野幌代々木町８０番地の８	鉄筋コンクリート3階建（一部４階）	5,461.81	1,235.00	3,554,00	平成5年
江別出張所（中央分団）	３条１丁目１番地	鉄骨造２階建	889.25	334.75	516.75	昭和59年
野幌出張所（野幌分団）	消防本部庁舎内					平成4年
大麻出張所（大麻分団）	大麻元町１９２番地の３	鉄筋コンクリート一部２階建	3,066.70	465.35	615.09	平成8年
北部分団	緑町東２丁目５５番地の２	木造モルタル２階建	303.64	63.18	124.74	昭和46年
上江別分団	上江別南町１番地の２５	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	昭和46年
東野幌分団	野幌若葉町７番地の３	木造ガルバリウム2階建	337.70	121.50	130.68	平成24年
豊幌分団	豊幌６８６番地の１０	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	平成12年
東部分団	朝日町８番地の８１	木造モルタル２階建	441.05	87.48	174.96	昭和53年
女性分団	消防本部庁舎内					平成4年

消　防　現　勢　総　括　表

消防本部		1　本部
消防署		1　署
出張所		3　出張所
当初予算	一般会計	47,140,000千円
	消防費	1,234,700千円
	比率	2.6　%
消防職員	警防要員	93　人
	救急要員	24　人
	予防要員	6　人
	小計	123　人
	その他の要員	7　人
	合計（実員数）	130　人
	定数	130　人
常備消防車両	水槽付消防ポンプ自動車	4　台
	化学消防ポンプ自動車	1　台
	小型動力ポンプ付水槽車	1　台
	救急自動車	4　台
	救助工作車	1　台
	はしご付消防自動車	1　台
	災害情報支援車	1　台
	広報車	1　台
	連絡車	2　台
	小型動力ポンプ付積載車	3　台
	災害支援車	1　台
	指揮車	1　台

消防団		1　団
分団数		9　分団
消防団員	定数	200　人
	実員数	182　人
非常備消防車両	消防ポンプ自動車	6　台
	小型動力ポンプ付積載車	3　台
	連絡車	1　台

※　非常備消防車両には自衛消防隊への貸与車両を含む。

令和３年度　経常・臨時分析表

（単位：千円）

予算総額	経常経費			臨時経費		
	予算額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1,234,700	1,081,154	4,271	1,076,883	153,546	101,700	51,846

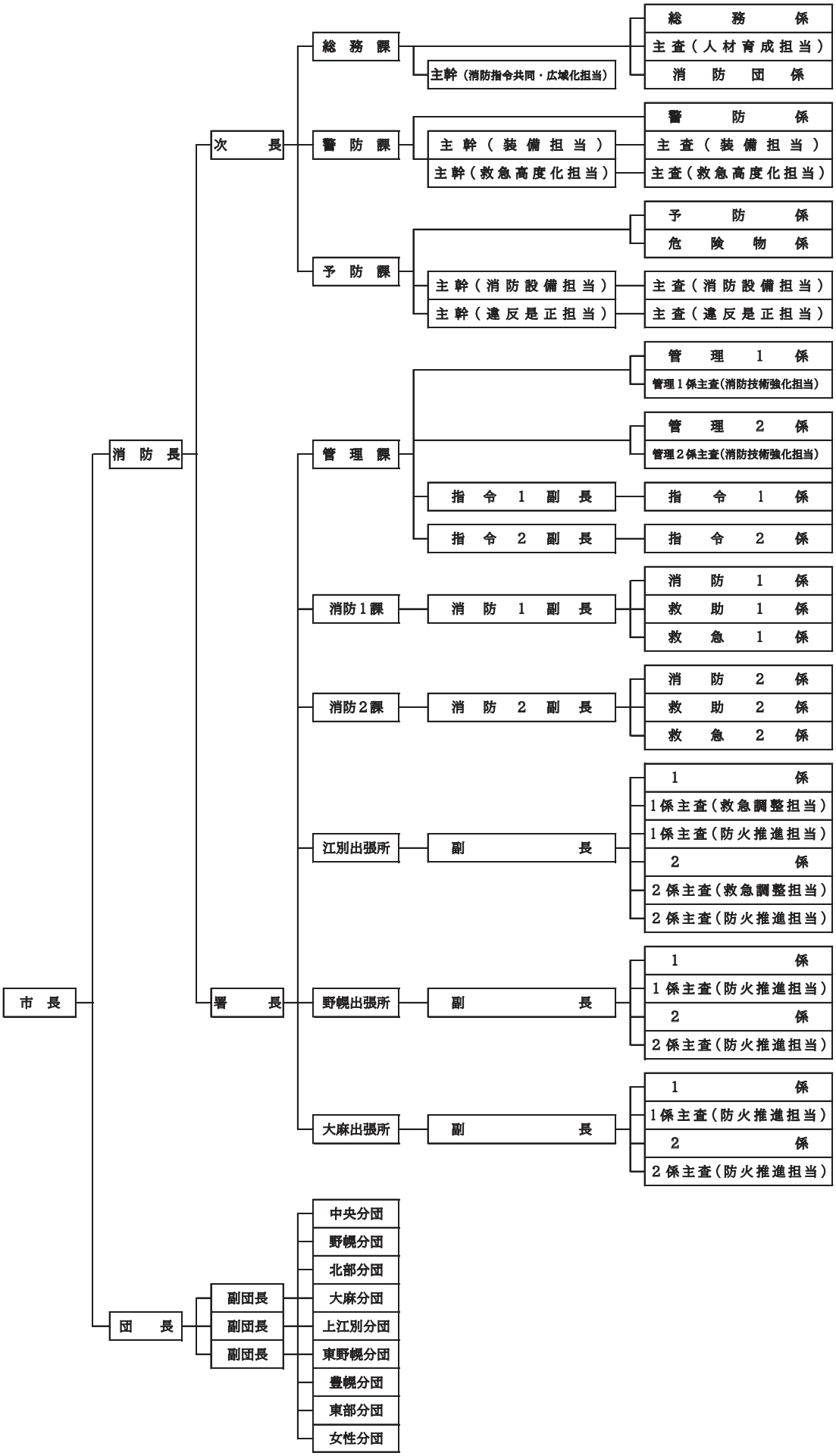
令和３年度　当初消防費予算（歳出）

（単位：千円）

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内容			節	
					特定	一般	区分	金額
消 防 費	298,996	283,598	15,398		105,451	193,545		
常　備 消防費	259,334	245,684	13,650	諸　収　入	3,751	161,583	報　　酬	4,361
				市債	94,000		職員手当等	720
				計	97,751		報　償　費	422
							旅　　費	2,132
							交　際　費	27
							需　用　費	49,494
							役　務　費	14,271
							委　託　料	41,961
							使用料及び賃借料	30,013
							工事請負費	900
							原材料費	77
							備品購入費	84,385
							負担金補助及び交付金	30,571
非常備 消防費	29,821	29,874	△ 53			29,821	報　　酬	6,465
							報　償　費	54
							旅　　費	14,233
							交　際　費	27
							需　用　費	3,045
							委　託　料	50
							備品購入費	104
							負担金補助及び交付金	5,843
消　防 施設費	9,841	8,040	1,801	市　　債	7,700	2,141	需　用　費	594
							役　務　費	550
							工事請負費	7,262
							原材料費	1,364
							備品購入費	71

※　職員給与費含まず

消　防　機　構　図


市　長
消　防　長
次　　長
総　務　課
主幹（消防指令共同・広域化担当）
総　務　係
主査（人材育成担当）
消　防　団　係
警　防　課
主幹（装備担当）
主幹（救急高度化担当）
警　防　係
主査（装備担当）
主査（救急高度化担当）
予　防　課
予　防　係
危　険　物　係
主幹（消防設備担当）
主幹（違反是正担当）
主査（消防設備担当）
主査（違反是正担当）
署　　長
管　理　課
管　理　1　係
管理1係主査(消防技術強化担当)
管　理　2　係
管理2係主査(消防技術強化担当)
指　令　1　副　長
指　令　1　係
指　令　2　副　長
指　令　2　係
消防1課
消　防　1　副　長
消　防　1　係
救　助　1　係
救　急　1　係
消防2課
消　防　2　副　長
消　防　2　係
救　助　2　係
救　急　2　係
江別出張所
副　　長
1　係
1係主査（救急調整担当）
1係主査（防火推進担当）
2　係
2係主査（救急調整担当）
2係主査（防火推進担当）
野幌出張所
副　　長
1　係
1係主査（防火推進担当）
2　係
2係主査（防火推進担当）
大麻出張所
副　　長
1　係
1係主査（防火推進担当）
2　係
2係主査（防火推進担当）
団　　長
副団長
副団長
副団長
中央分団
野幌分団
北部分団
大麻分団
上江別分団
東野幌分団
豊幌分団
東部分団
女性分団

消防職員配置状況

（人）

部署 ＼ 階級		合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
本部	消防長	1	1							
	次長	1								1
	総務課	7			2	2	2			1
	警防課	7			2	3	2			
	予防課	11			3	4	4			
	本部付	1					1			
計		28	1		7	9	9			2
消防署	署長	1		1						
	管理課	15			3	6	4	1	1	
	消防１課	17			2	3	4	5	3	
	消防２課	17			2	3	7	1	4	
	江別出張所	24			2	6	9	3	4	
	野幌出張所	14			2	4	2		6	
	大麻出張所	14			2	4	4		4	
計		102		1	13	26	30	10	22	
合計		130	1	1	20	35	39	10	22	2

消防職員階級別年齢状況

（人）

年令 ＼ 階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
19歳以下	4							4	
20歳～24歳	18							18	
25歳～29歳	19					9	10		
30歳～34歳	16					16			
35歳～39歳	14				4	10			
40歳～44歳	15				11	4			
45歳～49歳	24			8	15				1
50歳～54歳	12			7	4				1
55歳以上	8	1	1	5	1				
合計	130	1	1	20	35	39	10	22	2

※　平均年齢　37.3歳

消防職員階級別勤続年数状況

（人）

年数 ＼ 階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
５年未満	24					1	2	21	
５年～９年	19					10	8	1	
10年～14年	21				2	19			
15年～19年	9				3	6			
20年～24年	19			3	12	3			1
25年～29年	16			4	12				
30年以上	22	1	1	13	6				1
合計	130	1	1	20	35	39	10	22	2

※　平均勤続年数　17年

消防吏員各種資格取得状況

（人）

免許資格 ＼ 階級			合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許	普通		14							14
	準中型（5t限定）		10					6	1	3
	中型（8t限定）		7			3	1	3		
	大型		97	1	1	17	34	39	1	4
救急救命士			38	1		6	10	13	1	7
小型船舶操縦		一級	1			1				
		二級	32		1	8	12	11		
陸上特殊無線技士		二級	48			13	19	16		
		三級	25		1		1	4	1	18
予防技術資格者		防火査察	32		1	7	15	9		
		消防設備	13		1	4	5	3		
		危険物	13			3	5	5		
技能講習	小型移動式クレーン		25		1	8	9	6		1
	玉掛技能		26		1	8	10	6		1
	酸欠危険作業主任者	酸素欠乏	25		1	11	8	5		
		硫化水素	23		1	11	7	4		
	足場組立作業主任者		7			3	3	1		
衛生管理者			9			2	4	3		

消防職員教育状況

（人）

教育課程 ＼ 年度			平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
消防大学校	総合教育（上級幹部科・幹部科）				2							
	専科教育（火災調査科他）								2			
	実務講習（消防団活性化推進コース・女性活躍推進コース 査察業務マネジメントコース）					1	1			1		
北海道消防学校	初任教育		2	6	5	3	5	5	6	3	5	5
	専科教育	警防科		1	1	1	2	1		1		
		予防査察科		1	1	1	1	1		1		
		危険物科				1	1	1		1		
		火災調査科	1			1	1	1		1		1
		救急科	3	3	4	4	4	3	4	2	1	2
		救助科	2	1	1	1	2	2	1	1		1
	幹部教育	幹部科	1			1	1	1		1		
	特別教育	消防ポンプ操法指導員課程			1		1		2			2
		はしご自動車運用課程	1		2	2	1	1	1			1
		大規模災害広域応援現場指揮課程							1	1		
	道MC関係	ビデオ硬性喉頭鏡講習	2	2	4	2	2		1	2		1
		処置拡大2行為講習			4	4	4	2	2	2		1
札幌市消防学校等	救急救命士養成課程		1	1	1	1	1			1	1	1
	指揮隊長研修		1		1		1	1				
	指揮隊員研修				1							
行政研修機関	市町村職員中央研修所 全国市町村国際文化研修所		3	1	1	2	1		1	1		2
	北海道市町村職員研修センター		3	3	5	7	3	3	6	8	6	4
	札幌市自治研修センター（札幌広域圏組合共同研修）		1						7	3		
合計			21	19	34	32	32	22	34	30	13	21

予　　防　　編

動画再生リスト一覧

消防フェスティバル（Ｗｅｂ版）

危険物施設状況

（施設）

施設別 ＼ 地区別		消防署 江別	消防署 野幌	消防署 大麻	合計
製造所					
貯蔵所	屋内貯蔵所	13	5	2	20
	屋外タンク貯蔵所	28	13	2	43
	屋内タンク貯蔵所	8	2	1	11
	地下タンク貯蔵所	66	61	42	169
	簡易タンク貯蔵所			1	1
	移動タンク貯蔵所	34	20	8	62
	屋外貯蔵所	3	2		5
取扱所	給油取扱所	14	16	3	33
	一般取扱所	28	24	12	64
	販売取扱所				
合計		194	143	71	408

危険物施設の許可・承認状況

（件）

施設別 ＼ 許可承認別		設置 許可	設置 完成	変更 許可	変更 完成	完成検査前検査	仮使用	仮貯蔵・仮取扱	合計
製造所									
貯蔵所	屋内貯蔵所								
	屋外タンク貯蔵所		1						1
	屋内タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所			5	5		1		11
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	4	4	1	1				10
	屋外貯蔵所								
取扱所	給油取扱所	1	1	2	2		1		7
	一般取扱所			3	3		2		8
	販売取扱所								
合計		5	6	11	11		4		37

建築物確認申請消防同意処理状況

（件）

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ								
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	2	2						2
4		3	3						3
5	イ								
	ロ	17	17				1	4	12
6	イ	1		1					1
	ロ	2	2					1	1
	ハ	9	6			3	1	4	4
	ニ								
7									
8									
9	イ								
	ロ								
10									
11									
12	イ	4	4					3	1
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		5	4	1				4	1
15		5	4	1					5
16	イ								
	ロ	3	3				3		
17									
その他		11	11						11
昇降機									
計画通知		4	3			1	1	1	2
小計		66	59	3		4	6	17	43
専用住宅		24	24						24
小計		24	24						24
合計		90	83	3		4	6	17	67

政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

（件）

対象物		区分	政令対象物	選任義務対象物	選任済対象物	消防計画提出数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	4	1	1	1
	ロ	公会堂、集会場	70	61	61	61
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	6	6	6	6
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために個室にて業務を営む店舗の類	1	1	1	1
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	88	46	41	41
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	108	88	82	82
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	2	2	2
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,555	62	59	59
6	イ	病院、診療所、助産所	53	13	12	12
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設、重症心身障害児施設	44	41	36	36
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所、児童養護施設、精神障害者社会復帰施設	88	36	34	33
	ニ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	3	1	1	1
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	130	34	34	34
8		図書館、博物館、美術館の類	10	6	6	6
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	1	1	1	1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5	3	2	2
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3			
11		神社、寺院、協会の類	44	27	25	25
12	イ	工場、作業場	280	8	8	8
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	41			
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	276	6	6	6
15		前各項に該当しない事業場	260	43	43	43
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	216	145	139	139
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	123	38	38	38
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令５条）				
合計			3,416	670	639	638

階 層 別 ・ 業 態 別 棟 数 表

業態別＼階層別		総棟数	４階	５階	６階	７階	８階	９階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
１項	イ													
	ロ	1		1										
２項	イ													
	ロ													
	ハ													
	ニ													
３項	イ													
	ロ	2	2											
４項														
５項	イ	1	1											
	ロ	295	148	85	13	5	10	5	13	12		1	2	1
６項	イ	8	5	1	2									
	ロ	4	2	2										
	ハ	2	1	1										
	ニ													
７項		26	17	4	1			1	2		1			
８項		2	2											
９項	イ													
	ロ													
10項														
11項		2	2											
12項	イ	8	3	2	2			1						
	ロ													
13項	イ													
	ロ													
14項		1	1											
15項		6	2	2	1	1								
16項	イ	24	7	9	4	1			2	1				
	ロ	13	10	2		1								
合計		395	203	109	23	8	10	7	17	13	1	1	2	1

各　種　届　出　状　況

区　分	件数	区　分	件数
消防用設備等着工届	81	ストーブ・煙突取付清掃業届出書	
消防用設備等設置届	144	少量危険物貯蔵取扱届	120
防火対象物使用開始（内容変更）届	112	指定可燃物貯蔵取扱届	7
防火管理者選任（解任）届	158	水張水圧検査・検査申請	
防災管理者選任（解任）届	2	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	4
消防計画作成（変更）届	211	ネオン管灯設備設置届	
自衛消防組織設置（変更）届	4	催物開催届	5
燃料電池発電・変電・発電・蓄電池・設備設置届	37	道路工事届出書	184
炉・厨房設備・ボイラー設置届	18	劇場等の裸火使用・危険物持ち込み申請書	1
温風暖房機設置届	5	水素ガスを充填する気球の設置届	
給湯湯沸設備設置届	10	煙火打上げ・仕掛け届	12
サウナ設備設置届	1	火災とまぎらわしい煙等届出書	132
ヒートポンプ冷暖房機設置届		訓練現地指導願い	637
乾燥設備設置届	5	消防設備業届出書	3
消防用設備等点検結果報告書	2,200	液体燃料を使用する設備・器具取付点検整備業届出	
防火対象物点検結果報告書	90		
露店等の開設届出書	13	合　計	4,196

民間防火組織等状況

団体名	会員数
幸町少年防火クラブ	60
上江別自治連合会ジュニア消防クラブ	0
幸町女性防火クラブ	80
上江別第一自治会防火部	18
認定こども園大麻まんまるこども園幼年消防クラブ	69
江別市あかしや保育園幼年消防クラブ	78
認定こども園もりのひだまり幼年消防クラブ	138
江別市やよい保育園幼年消防クラブ	120
あすかの森認定こども園幼年消防クラブ	78
認定こども園第２大麻こども園幼年消防クラブ	180
北光保育園幼年消防クラブ	24
江別大谷幼稚園幼年消防クラブ	88
認定こども園　若葉幼稚園幼年消防クラブ	105
江別あかしや幼稚園幼年消防クラブ	101
愛保育園幼年消防クラブ	141
わかば保育園幼年消防クラブ	138
誠染保育園幼年消防クラブ	72
上江別幼稚園幼年消防クラブ	87
認定こども園 あけぼの幼年消防クラブ	211

団体名	会員数
江別市よつば保育園幼年消防クラブ	110
江別市防火管理者連絡協議会	161
江別市危険物安全協会	103
野幌森林自衛消防隊	20
江北地区自衛消防隊	66
24団体	2,248

火 災 予 防 各 種 行 事 実 施 状 況

行　事　名	期　間	概　　要
文化財防火デー	1月26日	消防訓練・立入検査：「江別市郷土資料館」にて通報・初期消火・避難誘導訓練を実施後に立入検査を実施
春の火災予防運動	4月20日 ～ 4月30日	火災予防啓発活動：情報図書館にて住宅用火災警報器の啓発物品の掲示、リーフレットの配布、防火・防災に関する図書の特集コーナーを設置 また、ホームページで住宅防火対策の記事を掲載 幼年消防クラブ入団式：市内保育園・幼稚園の新入園児がクラブ員として入団 乾燥時や強風時の火災防止対策：野火警戒巡視やホームページにより記事を掲載 放火火災防止対策：市内公園４箇所にのぼりを設置
危険物安全週間	6月6日 ～ 6月12日	研修用ＤＶＤ等の配布：市内事業所へ研修用ＤＶＤやリーフレット等を配布し、事故防止対策の徹底を啓発
消防フェスティバル	7月21日 ～ 8月31日	消防フェスティバルの開催：江別市のYouTubeチャンネルで「２０２１年消防フェスティバル（Web版）」として防火や消防の仕事に関する内容を動画配信
秋の火災予防運動	10月15日 ～ 10月31日	住宅防火に関する動画配信：家庭内や身の回りにある出火危険の再現実験動画を作成し配信 住宅防火コーナーの設置：市内家電量販店等４施設に住宅防火に関する小冊子や住宅用火災警報器に関するパネルなどを設置 研修用DVDの配布：江別市防火管理者連絡協議会・江別市危険物安全協会及び江別市少年女性防火委員会の会員に防火に関するDVDを配布
歳末特別火災予防運動	12月20日 ～ 12月31日	歳末特別査察：「イオン江別店」にて実施 理美容組合による火災予防広報：市内３３店舗の理容・美容店の協力により利用客へリーフレットを配布 防火カレンダーの配布：防火カレンダーを作成し、事業所・自治会集会場へ配布 表示広報：消防庁舎にてイルミネーション（火の用心）を設置。また、消防庁舎に設置しているデジタルサイネージを活用し、火災予防広報を実施
その他	随時	◆高齢者世帯見回り広報◆ 江別市民生委員児童委員の高齢者世帯見回り活動に同行し、防火相談や住宅用火災警報器の適正な維持管理についての説明を実施 ◆住宅用火災警報器設置推進関係◆ 戸別調査によりリーフレットやマスクを配布及び取付支援を実施 札幌石油事業協同組合江別支部と連携し、灯油配送時に住宅用火災警報器に関するチラシを配布 ◆火災予防広報◆ 災害案内ダイヤルの平常時案内を火災予防運動期間中のみ火災予防啓発用に変更 ◆遊戯施設での文字広報◆ 火災予防運動期間中に市内遊戯施設の電光掲示板を活用した文字広報を実施 ◆掲示物広報◆ 火災予防運動期間中に市内各所へ防火のぼり・垂幕等を掲示 ◆出前講座の開催◆ 暮らしの中に潜む出火危険や対応方法に関する意識啓発のための出前講座を開催 ◆小学生を対象とした「消防教室」の開催◆ 早期からの防火防災意識を啓発し、地域における次世代の防災リーダーを育成するための教室を開催

警　　防　　編

災害支援車　８０１号車

（令和３年　運用開始）

消防自動車等の現勢

配置＼区分	呼称名	種別	車名	積載水量（L）	乗車定員（人）	購入年月	特記
消防本部消防署	104号車	化学消防ポンプ自動車	日野	2,000	6	H29.02	A-2級
	107号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野	2,000	6	H20.12	A-2級
	108号車	小型動力ポンプ付水槽車	日野	10,000	3	H9.12	
	302号車	救急自動車	トヨタ		8	H25.04	
	303号車	救急自動車	トヨタ		8	H23.11	
	305号車	救急自動車	日産		7	H29.12	
	502号車	はしご付消防自動車	日野		6	H30.10	先端屈折式
	504号車	救助工作車	日野		6	H28.03	
	604号車	災害情報支援車	トヨタ		5	H26.10	
	605号車	広報車	トヨタ		9	H26.10	
	606号車	連絡車	日産		5	H24.07	
	607号車	連絡車	ダイハツ		4	H23.02	
	801号車	災害支援車	日野		5	R3.02	
	901号車	指揮車	トヨタ		4	H29.12	
江別出張所	105号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野	2,000	6	H27.01	A-2級
	301号車	救急自動車	日産		7	R3.01	
	703号車	小型動力ポンプ付積載車	トヨタ		5	H31.01	
野幌出張所	109号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野	2,000	6	R2.03	A-2級
	705号車	小型動力ポンプ付積載車	トヨタ		5	R1.09	
大麻出張所	103号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野	2,000	6	H21.08	A-2級
	706号車	小型動力ポンプ付積載車	トヨタ		6	H28.12	
中央分団	202号車	消防ポンプ自動車	日野		7	H7.02	A-2級
野幌分団	203号車	消防ポンプ自動車	日野		6	H25.12	A-2級
北部分団	204号車	消防ポンプ自動車	日野		6	H30.01	A-2級
大麻分団	207号車	消防ポンプ自動車	いすゞ		6	H7.08	A-1級
上江別分団	704号車	小型動力ポンプ付積載車	三菱		8	H1.07	
東野幌分団	206号車	消防ポンプ自動車	三菱		6	H2.03	A-2級
豊幌分団	205号車	消防ポンプ自動車	日野		6	H27.03	A-2級
東部分団	702号車	小型動力ポンプ付積載車	三菱		8	H2.07	
女性分団	608号車	連絡車	日産		4	H28.12	
自衛消防隊 江北	701号車	小型動力ポンプ付積載車	スズキ		4	H26.12	

消　防　水　利　設　置　状　況

（基）

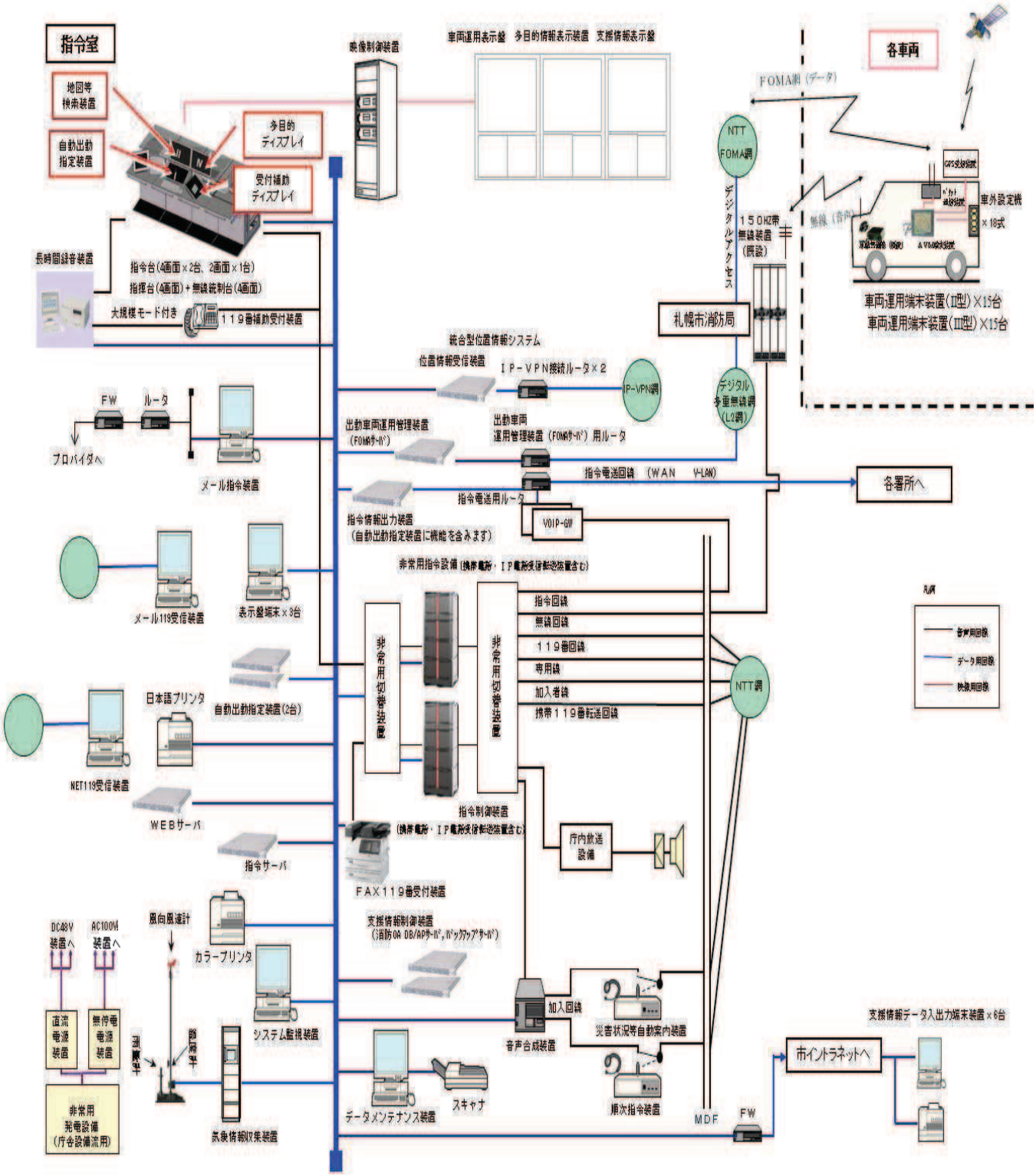
区分 / 地区別	消火栓		防火水槽等		緊急貯水槽	計	40m³未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設	公設		公設	私設
江別地区	330	109	44	16	3	502	2	6
野幌地区	247	5	36	35	2	325		4
大麻地区	164	13	16	6	1	200	1	4
合計	741	127	96	57	6	1,027	3	14
	868		153				17	

市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

（基）

区分 / 地域別	消火栓		防火水槽等		緊急貯水槽	計	40m³未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設	公設		公設	私設
市街地	701	125	91	39	6	962	3	9
準市街地	20		3			23		
その他の地域	20	2	2	18		42		5
合計	741	127	96	57	6	1,027	3	14
	868		153				17	

6　江別市消防本部　　システム構成図



災 害 等 総 括 編

火 災 現 場 活 動 状 況

月別災害等受付状況

（件）

月別	火災	救急	救助	他の災害	問合	通報訓練	悪戯	間違い	その他	転送	合計
1月	12	377	9	48	37	79		46	65	7	680
2月	4	371	10	27	39	74	1	21	111	10	668
3月	2	370	14	24	35	88		25	72	6	636
4月	13	360	3	16	35	112		25	61	6	631
5月	2	390	6	18	44	93	1	32	53	5	644
6月		385	12	32	36	155		33	62	3	718
7月	3	414	8	45	50	136		36	78	5	775
8月	4	377	3	26	34	126		18	67	4	659
9月	10	331	13	22	39	132		23	63	2	635
10月	1	389	11	42	37	169		30	65	5	749
11月	6	363	7	31	42	146		34	213	14	856
12月	1	440	11	38	58	129		36	87	5	805
合　計	58	4,567	107	369	486	1,439	2	359	997	72	8,456

過去５か年災害受付状況

（件）

	火災	救急	救助	他の災害	問合	通報訓練	悪戯	間違い	その他	転送	合計
平成29年	46	4,261	95	424	440	1,124	7	326	1,129	59	7,911
平成30年	66	4,655	73	546	543	759	8	263	1,097	66	8,076
令和元年	76	4,800	88	400	485	891	11	356	1,131	74	8,312
令和２年	50	4,380	88	277	438	1,109	11	347	1,059	76	7,835
令和３年	58	4,567	107	369	486	1,439	2	359	997	72	8,456

災害等出動状況

種別 分類	火　災	救　急	救　助	警　戒	救急支援	風水害等 自然災害	計
出動件数	35	4,870	120	154	269	12	5,460
出動隊数	212	4,870	476	163	547	15	6,283

月別災害等出動状況

（件）

種別 月別	火　災	救　急	救　助	警　戒	救急支援	風水害等 自然災害	計
1　月	6	418	8	25	27		484
2　月	4	409	13	9	22		457
3　月	1	395	13	7	23		439
4　月	6	384	7	8	20		425
5　月	1	395	6	10	21		433
6　月		399	9	8	20	11	447
7　月	1	435	10	19	28		493
8　月	3	404	6	13	16		442
9　月	4	344	12	13	13	1	387
10　月	1	419	12	15	27		474
11　月	6	398	11	12	17		444
12　月	2	470	13	15	35		535
計	35	4,870	120	154	269	12	5,460

※ 出動指令に基づく災害等の出動状況である。

過去５か年災害等出動状況

（件）

種別 年別	火　災	救　急	救　助	警　戒	救急支援	風水害等 自然災害	計
平成29年	22	4,532	108	213	310	4	5,189
平成30年	37	4,898	90	234	357	59	5,675
令和元年	40	5,032	88	183	297	16	5,656
令和２年	40	4,531	108	137	233		5,049
令和３年	35	4,870	120	154	269	12	5,460

※ 令和元年から出動指令に基づく災害等の出動状況である。

警戒等出動状況

種別／分類	警　戒						風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	油流出	危険排除	その他		
出動件数	5	8	64	51	11	15	12	166
出動隊数	5	8	64	53	17	16	15	178

地区別警戒等出動状況

（件）

種別／地区別	警　戒						風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	油流出	危険排除	その他		
江別地区		3	20	18	3	8	4	56
野幌地区	3	3	30	21	7	5	4	73
大麻地区	2	2	14	12	1	2	4	37
計	5	8	64	51	11	15	12	166

過去５か年警戒等出動状況

（件）

種別／年別	警　戒						風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	油流出	危険排除	その他		
平成29年	2	8	50	84	33	36	4	217
平成30年	1	10	59	71	50	43	59	293
令和元年	4	3	44	87	20	25	16	199
令和２年	1	8	58	49	11	10		137
令和３年	5	8	64	51	11	15	12	166

救急支援出動状況

種別 / 分類	救　急　支　援				計
	ＣＰＡ（疑い含む）	搬送困難	活動障害	その他	
出動件数	237	1	19	12	269
出動隊数	473	2	54	18	547

地区別救急支援出動状況

（件）

種別 / 地区別	救　急　支　援				計
	ＣＰＡ（疑い含む）	搬送困難	活動障害	その他	
江別地区	89		7	6	102
野幌地区	85	1	8	2	96
大麻地区	63		4	4	71
計	237	1	19	12	269

過去５か年救急支援出動状況

（件）

種別 / 年別	救　急　支　援				計
	ＣＰＡ（疑い含む）	搬送困難	活動障害	その他	
平成29年	258	24	22	6	310
平成30年	295	32	18	12	357
令和元年	228	13	27	29	297
令和２年	196	8	15	14	233
令和３年	237	1	19	12	269

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

応援出動状況

分類 種別	件数	出動車両台数	出動人員	備考
火 災 出 動	3	12	37	
救 助 出 動	2	8	28	
救 急 出 動	2	2	6	
警 戒 出 動	1	1	4	
救急支援出動	1	2	7	
計	9	25	82	

（応援先内訳）

岩見沢地区消防事務組合	3件	北広島市消防本部	1件
南空知消防組合	3件		
札幌市消防局	2件		

被応援状況

分類 種別	件数	出動車両台数	出動人員	備考
救 急 出 動	5	5	15	
救 助 出 動	3	6	20	
救急支援出動	1	1	3	
計	9	12	38	

（要請先内訳）

札幌市消防局	4件	北広島市消防本部	1件
石狩北部地区消防事務組合	2件	南空知消防組合	1件
岩見沢地区消防事務組合	1件		

航空隊応援要請状況

（件）

要請内訳 航空隊別	要請件数	内訳					
		交通事故	急病	自損行為	労働災害	火災	その他
ドクターヘリ	9	2		1	2	1	3
北海道防災ヘリ							
そ の 他							
計	9	2		1	2	1	3

火　　災　　編

火　災　現　場

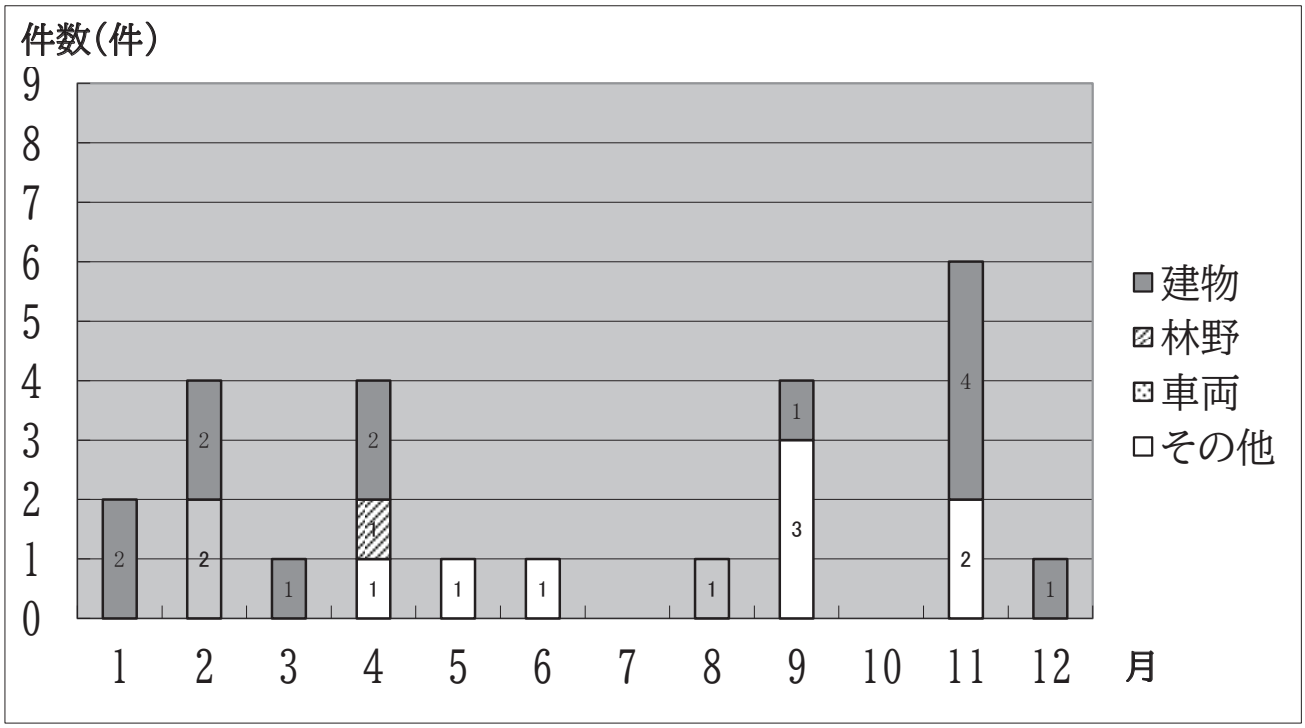
火　災　発　生　状　況

区　分	内　　訳	
出火件数	建物火災　１３件	車両火災　３件
	林野火災　１件	その他火災　８件
	合　計　２５件	
焼損棟数	全焼３棟・半焼０棟・部分焼３棟・ぼや７棟　合計１３棟	
建物焼損面積	焼損床面積	３８１㎡
	焼損表面積	８㎡
林野焼損面積	０．２６ｈａ（２６a）	
損害額	建物の損害　５４，２２８千円	車両の損害　８５４千円
	林野の損害　０千円	その他の損害　１８１千円
	合　計　５５，２６３千円	
死傷者数	死者０人 ・ 負傷者６人	
出火１件当り焼損面積	約２９㎡	
出火１件当り損害額	約２，２１１千円	

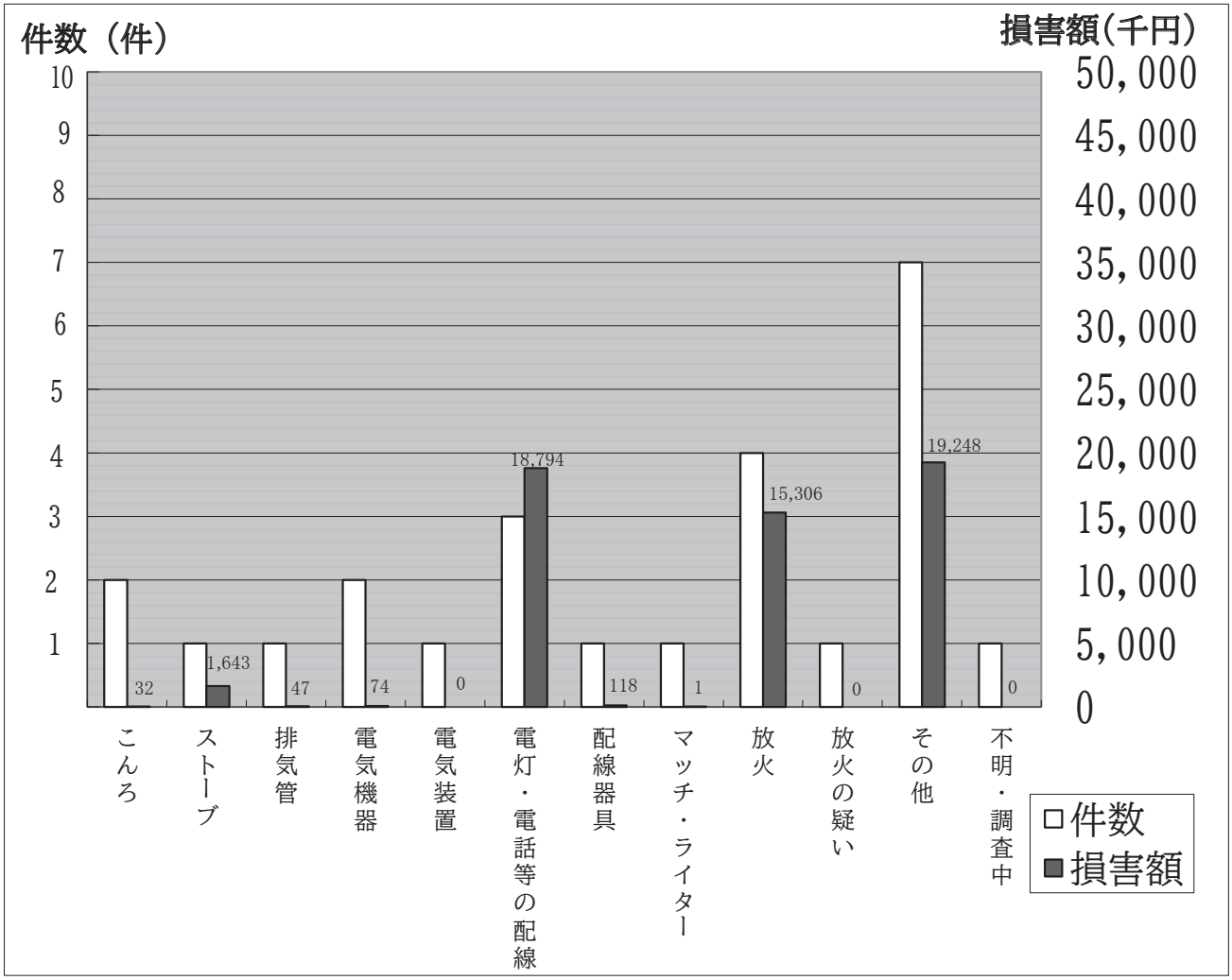
月　別　火　災　状　況

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出火件数	建物	全焼	1		1	1									3
		半焼													
		部分焼	1			1					1				3
		ぼや		2									4	1	7
		小計	2	2	1	2					1		4	1	13
	林野					1									1
	車両			2						1					3
	船舶														
	航空機														
	その他					1	1	1			3		2		8
	合計		2	4	1	4	1	1		1	4		6	1	25
焼損棟数	全焼		1		1	1									3
	半焼														
	部分焼		1			1					1				3
	ぼや			2									4	1	7
焼損床面積㎡			120		95	74					91		1		381
焼損表面積㎡			7	1											8
林野焼損面積a						26									26
り災世帯	全損		1		2						1				4
	半損		1			1					1				3
	小損			2							11		3		16
り災人員			5	3	2	2					30		5		47
死傷者	死者														
	負傷者		1			1		1			2		1		6
焼損見積額（千円）	建物		18,441	32	9,939	10,357					15,306		119	34	54,228
	林野														
	車両			223						631					854
	船舶														
	航空機														
	その他						141				40				181
	爆発														
	合計		18,441	255	9,939	10,357	141			631	15,346		119	34	55,263

月別出火件数



出火原因別件数と火災損害額



過去５か年原因別火災発生状況

（損害額単位：千円）

年別 / 原因別	平成２９年		平成３０年		令和元年		令和２年		令和３年	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
たばこ	1		5	2,653	4		6	10,261		
こんろ	1	955	3	22	2	23	3	74	2	32
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉			1	4	1		2	1,743		
ストーブ	4	10,709	2	33	4	778	1	8	1	1,643
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道					1	1,421				
排気管	2	310			2	35	1		1	47
電気機器	2	342	2	3			2	1,868	2	74
電気装置					1	24			1	
電灯・電話等の配線	1	18	1	4			1	145	3	18,794
内燃機関	1	196								
配線器具	1	642	4	3,030	2	506			1	118
火あそび							1	3		
マッチ・ライター					1	302	1		1	1
たき火										
溶接機・切断機					1	24				
灯火			1	25						
衝突の火花					2	4				
取灰			1	7						
火入れ			1							
放火			4	199					4	15,306
放火の疑い	1	1,254	1				1	2,709	1	
その他	3	53	8	3,143	9	1,623	5	2,737	7	19,248
不明・調査中	5	1,455	2	2,355	5	28,770	4	44,627	1	
合計	22	15,934	36	11,478	35	33,510	28	64,175	25	55,263

用　途　別　火　災　原　因　調　査

区　分	火元用途	出火箇所	発火源	経　過	着火物
建物火災	住宅	車庫	その他の静電スパーク	静電スパークが飛ぶ	第一石油類
		屋根裏、天井裏	その他の固定の電熱器	その他	ルーフィング
		居室	ライター	放火	紙屑、わら屑
		屋根裏、天井裏	屋内配線	電線が短絡する	その他
		居室	マッチ	火源が転倒落下する	ふとん、座ぶとん、寝具
		居室	テーブルタップ	電線が短絡する	ごみ屑
	共同住宅	台所	電気クッキングヒータ	放置する、忘れる	動植物油類
		居室	コード	電線が短絡する	ごみ屑
		居室	マッチ	放火	紙屑、わら屑
		台所	ガステーブル	放置する、忘れる	動植物油類
	工場	作業場、工場	その他の電気装置	電線が短絡する	粉塵
		機械室	掃除機	不明	合成樹脂と成形品
	その他の用途	一般倉庫	石油・ガスストーブ（開放式）	考え違いにより使用を誤る	ぼろ、油ぼろ
林野火災	その他	牧野	火のついたゴミ	火の粉が散る遠くへ飛火する	枯草（生えたまま枯れたもの）
車両火災	貨物車	機関部（室）	排気管	可燃物が動いて火源に触れる	第四石油類
		外周部	ブレーキライニング	摩擦により発熱する	その他
	その他	機関部（室）	プーリー	摩擦により発熱する	ゴム及びゴム製品
その他の火災	その他	河川敷等	火のついたゴミ	火の粉が散る遠くへ飛火する	枯草（生きたまま枯れたもの）
		河川敷等	ライター	放火	衣類
		敷地内	不明	不明	木材原木
		河川敷等	リチウム電池	電線が短絡する	枯草
		屋外物集積場	火のついたゴミ	火の粉が散る遠くへ飛火する	木切れ
		敷地内	ライター	放火	衣類
		敷地内	不明	放火の疑い	落葉
		その他	器具付きコード	電線が短絡する	枯草

火　災　覚　知　別　状　況

（件）

種別 件数	火災報知専用電話（加入）	火災報知専用電話（携帯）	加入電話（固定）	加入電話（携帯）	警察電話	駆け付け通報	事後聞知	その他	合計
件　　数	4	17			1		3		25

時 間 帯 別 火 災 状 況

時間帯	件数	構成比
０～１時台	1	4.0%
２～３時台		
４～５時台		
６～７時台	4	16.0%
８～９時台	2	8.0%
１０～１１時台	3	12.0%
１２～１３時台	2	8.0%
１４～１５時台	4	16.0%
１６～１７時台	3	12.0%
１８～１９時台	2	8.0%
２０～２１時台	1	4.0%
２２～２３時台	2	8.0%
不明	1	4.0%
合計	25	100%

救　助　編

水　中　か　ら　の　救　出　活　動

月別救助出動状況

（件）　（人）

種別／月別	出動件数	事故種別								救助人員
		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
1月	8					8				7
2月	13	4		1		8				8
3月	13	3	1			8	1			7
4月	7					6			1	4
5月	6		1			4			1	4
6月	9	1	1			4			3	4
7月	10	2				8				7
8月	6	2				4				2
9月	12	2				9	1			7
10月	12	2	1			7			2	4
11月	11	2				9				3
12月	13	6			1	6				17
計	120	24	4	1	1	81	2		7	74

過去５か年救助出動状況

（件）　（人）

種別／年別	出動件数	事故種別										救助人員
		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
		建物	建物以外									
平成29年	108	2		34	2		5	34	4		27	61
平成30年	90	1		16	1	1	4	39	9		19	56
令和元年	88			30			1	40	5		12	45
令和２年	108			14	6		1	77	3		7	72
令和３年	120			24	4	1	1	81	2		7	74

※統計方法の見直しをしたため、令和元年から火災出動件数を除く。

地区別救助出動状況

（件）　（人）

地区別＼種別	出動件数	事故種別								救助人員
		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
江別地区	44	13	4	1		25			1	24
野幌地区	45	9				29	2		5	33
大麻地区	31	2			1	27			1	17
計	120	24	4	1	1	81	2		7	74

発生場所別救助出動状況

（件）　（人）

発生場所別＼種別			出動件数	事故種別								救助人員
				交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
屋内	住居		76					75	1			39
屋内	その他の屋内		3					2			1	1
屋外	道路	高速自動車国道										
屋外	道路	その他の道路	24	23		1						24
屋外	水面	内水面	6	1	4						1	5
屋外	水面	外水面										
屋外	その他の屋外		11				1	4	1		5	5
地下												
その他												
計			120	24	4	1	1	81	2		7	74

※統計方法の見直しをしたため、令和元年から火災出動件数を除く。

救　　急　　編

救　急　資　器　材　点　検

救　急　活　動

（人）

出動件数	傷病者搬送件数	不搬送件数	医師搬送	資器材搬送	傷病者搬送人員
4,870	4,397	473			4,415

月　別　救　急　出　動　状　況

（件）

種別／月別	出動件数	事故種別										その他			
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
1月	418	6			18		1	73	1	3	290	25			1
2月	409	4			15			70	2	1	285	30			2
3月	395	1		1	12	5	1	50		5	291	27			2
4月	384	5			13	2	2	53		1	279	29			
5月	395	2			9	5	3	50		2	297	26			1
6月	399		1	1	13	1		45	2	2	306	28			
7月	435				15	2	7	43	1	2	347	18			
8月	404	3			10	2	2	60	1		288	37			1
9月	344	2			23	4		55	2	2	234	20			2
10月	419	1			22	6	5	57		5	294	28			1
11月	398	5			18	2		50		3	291	27			2
12月	470	1			25	7	5	56		2	344	30			
計	4,870	30	1	2	193	36	26	662	9	28	3,546	325			12
搬送人員	4,415	6	1		176	39	27	635	6	28	3,176	321			

過去５か年救急出動状況

（件）（人）

種別／年別	出動件数	事故種別										その他				搬送人員
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	
平成29年	4,532	21		1	274	125	56	609	9	53	2,888	452			44	4,262
平成30年	4,898	33	6		226	41	64	689	22	51	3,288	425			53	4,570
令和元年	5,032	31	3		289	51	51	723	17	40	3,375	408			44	4,709
令和2年	4,531	30		3	202	41	16	637	5	28	3,192	358			19	4,107
令和3年	4,870	30	1	2	193	36	26	662	9	28	3,546	325			12	4,415

曜日別救急出動状況

（件）

種別／曜日	出動件数	事故種別													
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
月	744	5			26	7	3	95	1	7	546	53			1
火	688	1			28	5	3	97	1	4	481	65			3
水	653	5			18	5	1	79	1	4	497	41			2
木	682	6		1	29	6	4	88	1	6	491	50			
金	750	5	1		33	5	1	116			533	56			
土	702	6		1	29	3	6	108	2	3	505	36			3
日	651	2			30	5	8	79	3	4	493	24			3
計	4,870	30	1	2	193	36	26	662	9	28	3,546	325			12

時間別救急出動状況

（件）

種別／時間	出動件数	事故種別													
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
0～2	225	1			1	1		24		1	188	8			1
2～4	182				6			17	1	2	152	3			1
4～6	212	1			1	1		17		2	179	10			1
6～8	370	3		1	16	1		44	1		298	6			
8～10	579	4			22	7	2	93		3	422	26			
10～12	595	4	1		20	11	6	100		3	377	72			1
12～14	524	5			32	2	2	77	1	3	354	45			3
14～16	497	4		1	28	7	7	82		1	314	51			2
16～18	490	1			35	4	5	83	1	1	317	42			1
18～20	453	3			16	1	1	47	1	8	357	19			
20～22	456	3			11	1	2	48	3	3	362	23			
22～24	287	1			5		1	30	1	1	226	20			2
計	4,870	30	1	2	193	36	26	662	9	28	3,546	325			12

地区別救急出動状況

（件）

地区別＼種別		出動件数	事故種別													
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
江別市		4,863	28	1	2	189	36	26	662	9	28	3,545	325			12
内訳	江別	1,733	11		2	65	17	2	230	3	7	1,272	118			6
	野幌	1,856	7	1		86	10	13	252	2	13	1,292	177			3
	大麻	1,274	10			38	9	11	180	4	8	981	30			3
管外		7	2			4						1				
計		4,870	30	1	2	193	36	26	662	9	28	3,546	325			12

高速自動車道救急出動状況

（件）

地区別＼種別		出動件数	事故種別													
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
江別市		8	1			3						4				
内訳	江別	3	1			1						1				
	野幌	5				2						3				
	大麻															
管外		3	2			1										
計		11	3			4						4				

年齢別救急搬送人員調

（人）

区分＼種別		事故種別 火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他 転院搬送	その他	計
新生児	生後28日未満										2	3		5
乳幼児	28日以上7歳未満				2			43			91	5		141
少年	7歳以上18歳未満				13		12	19		1	59	4		108
成人	18歳以上65歳未満	1			118	27	13	104	5	20	884	111		1,283
高齢者	65歳以上	5	1		43	12	2	469	1	7	2,140	198		2,878
不明														
計		6	1		176	39	27	635	6	28	3,176	321		4,415

年齢別傷病程度別搬送人員調

（人）

区分＼程度		傷病程度別 死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
新生児	生後28日未満		1	3	1		5
乳幼児	28日以上7歳未満	2	1	34	104		141
少年	7歳以上18歳未満			40	68		108
成人	18歳以上65歳未満	17	117	443	706		1,283
高齢者	65歳以上	113	352	1,457	956		2,878
計		132	471	1,977	1,835		4,415

医療機関別傷病者搬送状況

（人）

種別	開設者別		急病	管外	交通事故	管外	一般負傷	管外	その他	管外	計	管外
救急告示医療機関	国立		45	45	2	2	1	1	17	17	65	65
	公立		1,126	47	23	3	115	3	83	19	1,347	72
	公的		67	67			7	7	13	13	87	87
	私的	私病	1,717	800	141	65	478	195	276	162	2,612	1,222
		診療所	67	48	7		16		12	10	102	58
	計		3,022	1,007	173	70	617	206	401	221	4,213	1,504
その他の医療機関	国立		1	1					2	2	3	3
	公立		2	2			1	1			3	3
	公的											
	私的	私病	112	102	1	1	14	14	19	15	146	132
		診療所	35	4	2		3		5	3	45	7
	計		150	109	3	1	18	15	26	20	197	145
計	国立		46	46	2	2	1	1	19	19	68	68
	公立		1,128	49	23	3	116	4	83	19	1,350	75
	公的		67	67			7	7	13	13	87	87
	私的	私病	1,829	902	142	66	492	209	295	177	2,758	1,354
		診療所	102	52	9		19		17	13	147	65
	計		3,172	1,116	176	71	635	221	427	241	4,410	1,649
その他の場所	臨時ヘリポート											
	その他		4	4					1	1	5	5
	計		4	4					1	1	5	5
計			3,176	1,120	176	71	635	221	428	242	4,415	1,654

救急隊員の行った応急処置件数

（人）

処置＼種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置対象人員	3,176	176	634	427	4,413
止血	21	3	37	8	69
固定	19	66	82	35	202
人工呼吸	17			1	18
心マッサージ					
うち自動					
心肺蘇生	113	1	6	7	127
うち自動	82		6	3	91
酸素吸入	634	7	28	94	763
気道確保	143	1	7	8	159
経鼻エアウェイ					
喉頭鏡・鉗子			1		1
ラリンゲアルマスク等	82	1	3	4	90
気管挿管			2		2
うちビデオ硬性喉頭鏡					
保温	2,389	63	425	342	3,219
被覆	20	29	135	26	210
在宅療法継続	134		19	13	166
点滴処置					
気管切開孔・人工肛門等の外瘻	26		2		28
上記以外の処置	108		17	13	138
除細動	19			1	20
静脈路確保	118	3	1	7	129
ＣＰＡ前	37	2		1	40
ＣＰＡ後	81	1	1	6	89
薬剤投与	98	1	1	6	106
アドレナリン	80	1	1	6	88
エピペン					
ブドウ糖溶液	19				19
その他の応急処置	3,108	174	614	411	4,307
血圧測定	3,039	174	605	416	4,234
聴診器による聴取	1,626	100	187	131	2,044
血中酸素飽和度の測定	3,061	173	618	418	4,270
心電図	2,030	30	162	161	2,383
うち１２誘導	153	1	2	7	163
計	16,589	825	2,927	2,085	22,426

※　事故種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

応急手当普及講習会の開催状況

講習別受講者数

種別			開催回数	受講者数	内容
救命講習	普通救命講習	Ⅰ	64回	1,422人	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当（主に成人に対する方法）
		Ⅱ	7回	188人	上記講習に効果確認を加えた講習
		Ⅲ			応急手当の重要性、救命に必要な応急手当（主に小児、乳児、新生児に対する方法）
		計	71回	1,610人	
	上級救命講習				応急手当の重要性、救命に必要な応急手当、その他応急手当（成人、小児、乳児、新生児に対する方法）
	救命入門コース		25回	768人	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当（主に成人に対する方法、実技のみ）
一般救急講習			8回	141人	応急手当（市民からの要請に基づく項目・時間により実施する講習）

過去年別 応急手当普及講習会実施状況　（回／人）

			平成29年以前	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	計
普通救命講習	Ⅰ	回数	1,080	56	48	32	64	1,280
		男性	12,568	781	694	374	700	15,117
		女性	14,055	790	635	417	722	16,619
		合計	26,623	1,571	1,329	791	1,422	31,736
	Ⅱ	回数	145	16	12	3	7	183
		男性	1,235	182	176	51	106	1,750
		女性	919	180	162	46	82	1,389
		合計	2,154	362	338	97	188	3,139
	Ⅲ	回数	21	5	3	1		30
		男性	40	6	8	1		55
		女性	296	70	54	19		439
		合計	336	76	62	20		494
	計	回数	1,246	77	63	36	71	1,493
		男性	13,843	969	878	426	806	16,922
		女性	15,270	1,040	851	482	804	18,447
		合計	29,113	2,009	1,729	908	1,610	35,369
上級救命講習		回数	34	1	2	2		39
		男性	257		16	6		279
		女性	258	39	40	37		374
		合計	515	39	56	43		653
救命入門コース		回数	53	25	25	9	25	137
		男性	599	494	591	184	385	2,253
		女性	676	507	551	194	383	2,311
		合計	1,275	1,001	1,142	378	768	4,564
救命講習		回数	1,333	103	90	47	96	1,669
		男性	14,699	1,463	1,485	616	1,191	19,454
		女性	16,204	1,586	1,442	713	1,187	21,132
		合計	30,903	3,049	2,927	1,329	2,378	40,586
一般救急講習		回数	803	44	38	7	8	900
		人数	37,471	1,924	1,546	565	141	41,647

救命講習受講者年代別内訳（一般救急講習を除く）　（人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	計
男性	915	31	45	69	75	47	9		1,191
女性	955	48	39	84	48	11	2		1,187
計	1,870	79	84	153	123	58	11		2,378

消　防　団　編

令和３年度消防団員現地教育訓練（Web 開催）

消　防　団　員　数　状　況

（人）

区分＼階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	女性団員	計
団本部	1	3							4
中央分団			1	1	1	5	12		20
野幌分団			1	1	1	5	13		21
北部分団			1	1	1	5	10		18
大麻分団			1	1	1	5	11		19
上江別分団			1	1	1	5	13		21
東野幌分団			1	1	1	5	12		20
豊幌分団			1	1	1	4	9		16
東部分団			1	1	1	5	12		20
女性分団			1	1	1	5	15	23	23
計	1	3	9	9	9	44	107		182
定数	1	3	9	9	9	45	124		200

消防団員階級別勤続年数状況

（人）

年数＼階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	女性団員	計
5年未満							40	4	40
5年以上10年未満					2	15	41	13	58
10年以上15年未満			1	3		8	12	1	24
15年以上20年未満			1		2	7	8	2	18
20年以上25年未満			1	1	2	3	1	1	8
25年以上30年未満			3	1	1	3	2	2	10
30年以上	1	3	3	4	2	8	3		24
女性団員			1	1	1	5	15	23	
計	1	3	9	9	9	44	107		182

※　平均勤続年数　13.7年

消　防　団　員　研　修　派　遣　状　況

（人）

課程＼年度		平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
消防大学校 消防団長科					1					1
北海道消防学校	幹部教育 指揮幹部科			1	1	1	1	1		
	基礎教育			1	1	1				
	特別教育 女性団員課程			1	1		1	1	1	
	北海道消防協会 指導員研修		1			1				

消 防 団 階 級 別 年 齢 状 況

（人）

階級 / 年齢	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
19 歳 以 下									
20 歳 ～ 24 歳							2	1	2
25 歳 ～ 29 歳						1	8		9
30 歳 ～ 34 歳							9		9
35 歳 ～ 39 歳						3	15		18
40 歳 ～ 44 歳						5	32	6	37
45 歳 ～ 49 歳			2	2	2	14	22	2	42
50 歳 ～ 54 歳					5	5	11	8	21
55 歳 ～ 59 歳			2	3	2	5	3	2	15
60 歳 以 上	1	3	5	4		11	5	4	29
女性団員			1	1	1	5	15	23	
計	1	3	9	9	9	44	107		182

※ 平均年齢 47.3歳

消 防 団 員 出 動 状 況

（人）

種別 / 所属	火災	風水害等の災害	捜索	その他の災害	演習・訓練	広報・指導	特別警戒	研修等	計
団 本 部	22				1	4		47	74
中 央 分 団	16				98	54		23	191
野 幌 分 団	5				99	53		14	171
北 部 分 団	6				130	54		50	240
大 麻 分 団	11				113	23	3	29	179
上 江 別 分 団	12				111	45		13	181
東 野 幌 分 団	11				87	41	5	17	161
豊 幌 分 団	12				119	50		40	221
東 部 分 団					107	35		17	159
女 性 分 団					21	117		71	209
計	95				886	476	8	321	1,786

消　防　の　沿　革

江別消防のあゆみと主な災害等

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
明治30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街130余戸の内、105戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
31	12	・公設江別消防組の創設 ・1条1丁目に番屋を設置し、腕用ポンプ1台を設備	9	・石狩川水系各河川氾濫により全域浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		・戸長役場庁舎新築移転
33			7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
34	5	・野幌に江別消防組第2部を増設し、腕用ポンプ1台を設備	9	・暴風雨により石狩川各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
37			7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
38			5	・野幌兵村共有樹林地で火災		
39		・第1部組頭1部長1小頭2消防手35人、第2部小頭3消防手22人	12	・江別橋左岸以北10数戸焼失し、第2部消防手河田庄三郎殉職する		・江別村役場庁舎新築移転
42			4	・融雪、豪雨により石狩川及び千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
44			8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正2			8	・暴風雨により豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
8			5	・融雪異常暖気により石狩川及び千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
9	3	・王子6番地に江別消防組第3部を増設し、腕用ポンプ1台を設備	7	・降雨により石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
10	12	・訓練熟達により金馬簾1条使用認可				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
11	8	・一般寄附及び町費補助により鈴木式ガソリンポンプ2台を購入し、第1部、第3部に常置	8	・暴風雨により石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工（昭和11年完工）
12		・第3部番屋新築（14坪5合）	4	・暴風雨により石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
15		・12戸地区に私設消防組結成(江別消防組第4部の前身)				・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和2	1 4	・私設火防溜水設置、警鐘梯子3か所設置 ・江別火災予防組合で夜警番詰所を設置				
3			7 9	・5条2丁目で出火、15戸焼失 ・豪雨により千歳川堤防決壊	6	・開村50年記念祝典挙行 ・飛鳥山公認競馬場開場
5	3	・12戸通り私設消防組を江別消防組第4部として編入	8	・石狩川及び千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	4	・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
6			4 5	・融雪、異常低気圧により幌向川及び千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出 ・融雪、異常低気圧により石狩川及び千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		・北海道無尽会社江別出張所設立

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
昭和7			8	・豪雨により石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別市街 1.5m浸水、田畑 4.123ha 浸水		
8			5	・融雪豪雨により石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
9	7	・組頭以下 81 人、札幌市において梨本宮殿下の御臨閲を受ける ・野幌火災予防組合が夜警番詰所を設置	1 10	・旧屯田兵第 2 大隊本部建物焼失 ・6 条 7 丁目仏壇灯明から出火、13 棟 23 戸焼失		・江別太火防組合結成
10	11	・第 1 部に自動車ポンプ（フォードV8）購入配置	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立
11	10	・陸軍特別大演習地方行幸に関し、組頭以下 31 人陛下の御親閲を受ける ・第 3 部に自動車ポンプ(フォードV8)購入配置 ・第 2 部に自動車ポンプ購入配置	4 9	・12 戸において住宅 3 棟 3 戸焼失、2 人焼死 ・豪雨により野津幌川排水氾濫		・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
12	10	・江別高等女学校において防護団発団式				・江別町競馬会が廃止
14	4	・消防組と防護団を統合し、警防団とする(団員 321 人)。4 部制を 4 分団制とする	3	・上江別で 4 戸 2 棟焼失、母児 2 人焼死		
15		・第 2 分団消防部に自動車ポンプ購入配置				
16	1	・規律訓練優秀賞を受ける				
18	6	・警防団に常備制を敷き、機関員を常備団員とする	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・王子製紙工場が王子航空機工場に転換
20	10	・役場内に消防常備本部設置	7 11	・豪雨により石狩川及び夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出 ・建具工場 2 棟焼失	7	・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
21	6	・4 分団制を 3 分団制とし団員 230 人、1 分団を 3 分団と合併中央分団、2 分団を野幌分団、4 分団を北部分団にそれぞれ改め、分団に消防部、予防部の 2 部を置く ・江別太私設消防団結成	11	・暴風雨により石狩川各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
22	2 4 7	・本部に団員召集サイレン及び風速計設置 ・消防団令制定公布 ・警防団を消防団に改組（団員 205 人）	3 4 7	・元野幌煉瓦工場から出火、工場 1 棟、社宅 1 棟 5 戸焼失 ・融雪により石狩川及び幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出 ・機関車の煙突の飛び火により 5 棟焼失		・江別、札幌(五番館)間に中央バス、雁来経由で定期バス運行 ・江別保健所開設
23	3 10	・消防組織法の制定により自治体消防機構となる ・大麻私設消防団結成	5	・上江別で煙突の飛び火により 3 棟焼失 ・豊幌で煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		・開基 70 周年記念祝典 ・国立札幌病院江別診療所(現江別市立病院)開設
24	4	・消防委員会設置 ・江別町火災予防条例、危険物取締条例制定	2 6 7	・角山で煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失 ・角山で取り灰の不始末により住宅 3 棟焼失 ・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田畑浸水		・元江別の一部を緑町、一番町と改める

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
昭和24			9	・野幌機農高等学校で火災		
昭和25	4	・江別消防団員定員条例改正（定数150人）	8	・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出 ・江別太の資材工場3棟焼失		・町政だより発刊 ・江別町野幌出張所を開設
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	3 7 9	・札幌刑務所角山作業所5棟焼失 ・萩ヶ岡醸造製油会社から出火18棟焼失 ・道立野幌高等学校道教員研修所焼失7人焼死		・江別商工会議所設立 ・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる （現江別市立病院）
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	11 5	・元野幌窯業工場から出火、2棟焼失 ・3条3丁目で出火、227棟焼失、275世帯罹災、罹災人員1,305人、焼損面積6,136坪		
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結				
29	5 7 11	・全町30地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称 ・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正 ・火災予防組合の結成に伴い、消防団予防部の解消と分団の消防部長制を廃止し、副分団長及び副班長制とする	4 5 9	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流失 ・暴風により家屋全壊、半壊多数 ・台風15号により家屋全壊、半壊。農作物の90%壊滅	6 7	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する ・市制施行、江別市となる
30	1 10 12	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結 ・消防専用電話を各分団に架設 ・殉職消防組員、河田庄三郎氏の50回忌を成田山光雲寺において行う	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
31	8	・東西野幌自衛消防隊結成	2 4 5 9	・道立野幌高等学校宿舎230坪焼失 ・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流失 ・元野幌窯業会社から出火、16棟焼失 ・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水650ha	11	・野幌駅開設 ・上江別浄水場完成し、江別市街地の給水開始
32	5 7 10	・北部分団30周年記念式典 ・市役所階上において危険物講習会、試験実施 ・市水道に消火栓敷設、市内に36基敷設する	5 9	・上江別放火により4棟焼失 ・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水950ha	12	・公益質屋開設 ・上江別に母子寮完成
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第2中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1 10	・出初め式における最後の登梯式を行う ・消防本部及び消防署設置	2	・道立江別高等学校で火災	5	・市内バス運行開始 （江別駅前～対雁市営住宅）
35						
36	10	・消防無線電話（中短波）新設	2 7	・緑町の建設会社寮から出火、2棟焼失、2人焼死 ・集中豪雨により石狩川各支川隘水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000戸		・江別駅前国道、市道中央通舗装完了
37	8	・119番の設置	1	・美原の住宅から出火、2棟焼失、4人焼死	3	・交通安全都市を宣言

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
昭和37	8	・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	・台風9・10号により家屋、田畑浸水1,135戸、罹災者6,487人	10	・北海道水防訓練が行われる（石狩川・夕張川合流点） ・しょう紅熱が市内に広がる
38	4	・江別市火災予防条例の改正				
39	3	・江別市消防団条例改正（定数100人）	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びにより4人焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・日本損害保険協会から火災保険号(ポンプ車)204号車が寄贈される			10	・市制10周年記念式典
	10	・江別市消防創設65周年記念式典				
40	3	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定	9	・台風23・24号により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		・野幌原始林の森林公園造成着工
	4	・美原自衛消防隊結成	10	・野幌町の駅前商店街飲食店で出火、郵便局など2棟焼失		
	7	・江別市消防団条例改正（定数110人） ・江別市消防団大麻分団増設、4分団制となる				
	8	・消防団に日本消防協会から竿頭綬が授与される				
41	4	・豊幌自衛消防隊結成	8	・集中豪雨により石狩川各支川溢水、家屋浸水、田畑冠水400ha	1	・道立消防学校完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町30番地)			6	・下水道事業着工
					12	・市役所新庁舎高砂町に完成
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施				
43	7	・救急車301号車購入、救急業務開始 ・江別警察署と救急事態に際しての相互応援協定を締結	5	・十勝沖地震(震度4)により家屋一部破損58戸	5	・江別市旗を制定
					6	・江別市開基90年、市制施行15周年記念式典
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転（高砂町24番地)跡地に消防署中央出張所を新設、4出張所制となる ・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置			10	・新石狩大橋完成
					11	・野幌屯田兵村記念館完成
	11	・消防団に北海道知事から表彰旗が授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町26番地)、4出張所制となる				
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結	2	・異常降雪により国道12号交通渋滞、バス及び一般車500台、約2,500人が被害を受ける	1	・市民憲章制定
					11	・江別市火防衛生組合解散
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞388人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める
	12	・上江別自衛消防隊結成	4	・融雪により内水湛水、床下63戸、田畑浸水300ha		・江別太火防組合解散
			5	・融雪により内水湛水、床上27戸、床下48戸、田畑浸水1,078ha、道路冠水10.5km		
46	3	・江別市消防団条例改正（定数125人） ・日野医院から救急車302号車が寄贈される			5	・重兵衛渡し渡船廃止
					9	・榎本公園に対雁100年記念碑完成
	4	・消防団上江別分団増設、5分団制となる			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定
	6	・消防用無線電話(超短波)新設				
	10	・東野幌自衛消防隊結成				

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
昭和46	11 12	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転（緑町東2丁目） ・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築（現上江別南町1番地25）、5出張所制となる				
47	4 6 7 10 11 12	・八幡自衛消防隊結成 ・日本消防協会から広報車601号車が寄贈される ・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結 ・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定締結 ・東光自衛消防隊結成 ・消防本部機構改革3課6係制とする ・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結	9	・集中豪雨により門水湛水、床上6戸、畑作被害18,2ha、床下24戸、道路4か所	1 12	・東野幌青少年会館完成 ・ゴミ粉砕処理工場運転開始
48	1 5 10	・江別市消防本部に救助隊設置 ・野幌森林自衛消防隊結成 ・日本損害保険協会から火災保険号101号車が寄贈される ・豊幌自治会から豊幌消防会館が寄贈される			3 6	・江別終末処理場完成 ・西野幌の一部を文京台と改める
49	1 10	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正 ・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置	4	・低気圧接近の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8 10	・第1回市民まつり実施 ・史跡駅逓の松の伐採
50	10	・江別市消防団条例改正（定数150人） ・消防団東野幌分団を増設、新築移転（東野幌本町7番地）、6分団制となる ・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制となる ・江別市火災予防条例の全部改正	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha ・台風6号により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24か所、死者1人	10 12	・野幌老人憩いの家開設 ・夜間急病診療所開設
51	3	・消防監視用テレビ廃止 ・江別市消防協力者要綱を規定 ・拝野武二氏から広報車603号車が寄贈される			11	・石狩大橋架替工事完成
52	3 4	・江別太自衛消防隊解散 ・消防本部救助隊を消防署に配置替	6	・幸町木材店から出火、7棟焼失	5	・米国グレシャム市と姉妹都市提携 ・江別市開基100年
53	2 10	・消防救急指令装置導入、運用開始 ・江別消防創設80周年記念式典 ・真願寺に消防顕彰碑を建立			7	・高知県土佐市と友好都市提携
54			10	・台風20号により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3 11	・大麻体育館開設 ・市街地東光通東光橋完成
55	3 4 7	・日本損害保険協会から救急車(3B型)302号車が寄贈される ・織田武雄氏他から消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)205号車が寄贈される ・拝野武二氏から指令車(J－36型)が寄贈される ・江別市火災予防条例の一部改正	4	・上江別で子供の火遊びにより2戸1棟焼失、5人焼死	7 9	・江別市防災訓練が行われる ・道立総合運動公園が西野幌下学田に設置決定

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
昭和56	8 11 12	・集中豪雨、台風15号の災害活動に対し、緑町第2自治会長から消防本部に感謝状が授与される ・集中豪雨、台風15号の災害活動に対し、江別市長から消防本部に表彰状が授与される ・集中豪雨、台風15号の災害による防災功労として、北海道知事から消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬が授与される ・ライオンズクラブ国際協会331－A地区から水害救助用ボートが寄贈される	2 8	・東野幌で住宅1棟焼失、3人焼死 ・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、全壊4戸、床上浸水440戸、田畑浸冠水5,509ha ・台風15号により門水湛水、床上浸水91戸、田畑冠水1,805ha	3 4	・江別市立病院江別高等看護学院閉院 ・ごみ焼却処理場運転開始
57	2 3 8 9	・萩ヶ岡に消防待機宿舎を建設 ・消防庁長官から消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬が授与される ・日本消防協会から緊急給水用ろ水器が寄贈(市水道部に配置)される ・昭和56年集中豪雨、台風15号の災害による防災功労として、内閣総理大臣から表彰状及び功労賞が授与される	3	・浦河沖地震発生(震度4)軽傷1人、土木被害1,000万円	4 8	・水道庁舎完成 ・北海道水防訓練行われる(石狩川河畔)
58	5 10 11	・日赤江別市地区から救命ボートが寄贈される ・日本道路公団札幌建設局と救急業務に関する協定を締結 ・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正 ・札幌市、岩見沢市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～岩見沢の31.9キロ開通
59	3 4 11	・消防用無線電話基地局の増設、石狩町、石狩北部地区消防事務組合及び南空知地区消防組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正 ・消防本部(署)の機構改革、本部3課6係、消防署7係6出張所 ・消防署中央出張所、消防団中央分団庁舎新築移転(3条1丁目)			1 2 4 7	・江別市立病院外来新棟完成 ・勤労者研修センター完成 ・野幌若葉小学校開校 ・道立大麻高等学校開校 ・北海道水防訓練行われる(石狩川大橋左岸) ・市制施行30周年
60	8 10	・日本消防協会から電源照明用資器材搬送車503号車が寄贈される ・日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車103号車が寄贈される ・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			4	・市外局番が「011」へ変更
61	3 4 5 8	・江別市火災予防条例の一部改正 ・江別市消防団条例改正（定数175人） ・消防団豊幌分団増設、7分団制となる ・仮設訓練塔1棟を消防訓練場に設置	7 11	・見晴台で店舗兼住宅1棟焼失、母子3人焼死 ・文京台緑町の大学学生食堂新築工事現場で火災、焼死2人、負傷者9人	4 7 11 12	・北光小学校開校 ・森林キャンプ場完成 ・ＪＲ高砂駅の開業 ・保健センター完成
62	3	・救急自動車302号車を購入			4	・文京台小学校開校
63	3 4	・化学車104号車を購入 ・消防署の機構改革6出張所制を3出張所制とする	9	・東野幌町でガス爆発により住宅1棟2戸全壊、半径130mの範囲内の57棟に被害	3 5	・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティセンター着工

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
昭和63	4	・江別市消防団条例改正（定数187人） ・消防団副団長の2人制				
	6	・消防団東部分団増設、8分団制となる				
	9	・消防庁舎建設準備委員会設置				
平成元	3	・消防庁舎建設委員会を設置			4	・北海道情報大学開学
	4	・江別市職員定数条例改正（定数102人）			8	・江別市情報図書館オープン
					9	・江別市コミュニティセンターオープン ・第44回国民体育大会開催
					10	・江別市葬斉場オープン
2	4	・江別市職員定数条例改正（定数104人） ・消防署の機構改革、副署長制を2課制とする			3	・第二大麻体育館オープン
					6	・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化
	8	・アポロキャップを導入				
3	3	・札幌市、広島町、岩見沢地区（組）、石狩北部地区（組）及び南空知（組）との消防相互応援協定廃止			3	・北電江別発電所廃所
					4	・江別市郷土資料館オープン
					11	・ＳＣＣ国際交流センター完成 ・人口が10万人を超える
	4	・江別市職員定数条例改正（定数105人） ・北海道広域消防相互応援協定締結 ・江北地区自衛消防隊結成				
	7	・消防本部庁舎着工				
	8	・女性消防団員10人採用				
4	4	・江別市職員定数条例改正（定数107人） ・江別市消防団条例改正（定数192人） ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			2	・道立食品加工研究センターオープン
					4	・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員5人採用（計15人） ・第21回全国消防救助技術大会出場（千葉市）				
	10	・消防本部庁舎完成				
5	2	・指揮車購入			4	・中央中学校開校
	3	・消防本部庁舎新築移転（野幌代々木町80番地）、緊急情報システム運用開始 ・旭川ガス㈱から救助工作車504号車が寄贈される			7	・陶芸の里セラミックアートセンター着工
					10	・王子・神崎製紙合併、新王子製紙となる ・市役所、第2・第4土曜日完全閉庁開始
	4	・江別市消防団条例改正（定数197人）			11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン
	8	・第22回全国消防救助技術大会出場（福岡市）			12	・四季のみち完成
	10	・災害弱者緊急通報システム稼動運用開始 ・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員7人採用（欠員2人）計20人				
	11	・第9回全国婦人消防操法大会出場（横浜市） ・消防団副団長3人制				
6	2	・（社）江別市及び三郡医師会と高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結	7	・石狩川水難事故により中学生男子3人水死	4	・江別市ガラス工芸館オープン
	3	・はしご付き消防自動車502号車（38m級）を購入			10	・市制施行40周年を迎える ・人口が11万人を超える ・市役所、完全週休2日制スタート
	4	・江別市職員定数条例改正（定数111人） ・江別市消防団条例改正（定数200人）			12	・陶芸の里セラミックアートセンターオープン

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
平成6	6 7 10	・第46回北海道消防大会開催 ・北海道広域消防相互応援協定の一部改正 ・女性消防団員3人採用、計23人 ・防火管理者連絡協議会と危険物安全協会から連絡車606号車が寄贈される			12	・勤労者総合福祉センターオープン
7	2 4 5 6 9 10	・消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅱ)202号車購入、中央分団配置 ・江別市職員定数条例改正（定数113人） ・救急救命士2人誕生 ・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工 ・日本損害保険協会から消防ポンプ自動車(ＣＤ－Ⅰ)207号車が寄贈される ・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立			1 4 10 12	・訪問看護ステーションオープン ・いきいきセンターさわまちオープン ・屯田資料館オープン ・人口が11万5千人を超える ・野幌グリーンモール完成
8	2 4 6 10 12	・消防署大麻出張所庁舎新築移転（大麻元町192番地3)、業務を開始する ・消防ポンプ自動車(ＣＤ－Ⅰ)を大麻分団に配置する ・江別市職員定数条例改正（定数115人） ・消防団に北海道消防協会長から表彰旗並びに表彰状が授与される ・江別市消防職員委員会を設置 ・（社）日本自動車工業会から高規格救急自動車303号車が寄贈される	6	・森林公園で行方不明者捜索(トド山口駐車場)	2 3 7 12	・第3回石狩川サミット開催 ・野幌小学校新校舎完成 ・江別高校新校舎完成 ・第34回北海道障害者スポーツ大会開催 ・第45回全道身体障害者福祉大会開催 ・市情報公開条例施行
9	2 4 5 7 12	・高規格救急自動車運用開始 ・江別市職員定数条例改正（定数118人） ・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加 ・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加 ・大型水槽車108号車を購入			4 10	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校 ・知的障害者の入所施設開所（えべつ朋友荘） ・えぽあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン ・デイサービスセンターあかしやオープン
10	1 3 4 5 6 7 9 10	・救護活動資器材搬送手動車の愛称決定「救太くん」 ・自治体消防50周年記念式典参加 ・江別市職員定数条例改正（定数121人） ・事務改善検討委員会設立 ・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習 ・全国消防長会北海道支部警防・救急事務研究会 ・災害支援車801号車を購入 ・江別消防創設100年記念事業 ・携帯電話分散受信方式119番受信運用開始			1 2 4 8 12	・江別市農協創立50周年 ・痴呆性老人等支援連絡会議設立 ・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印 ・野幌農協創立50周年 ・岩田政勝氏に名誉市民章が贈呈される ・土佐市友好都市20周年記念式典 ・人口が12万人を超える ・江別市立病院新築
11	2 3 4	・高規格救急自動車302号車を購入 ・高規格救急自動車2台目運用開始 ・江別市職員定数条例改正（定数125人）	7 9	・道立大麻高等学校で火災 ・台風18号により4,700万円の被害	6 8	・江別市ホームページ開設 ・江別市総合防災訓練行われる

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
平成11	4	・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める ・北海道防災航空隊員派遣				
	6	・119番通報訓練装置が防火管理者連絡協議会と危険物安全協会から寄贈される				
	8	・第28回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)				
	10	・第84回全国消防長会法制委員会開催				
	12	・水槽付消防ポンプ自動車109号車を購入				
12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転 ・日本消防協会から消防団に表彰旗並びに表彰状が授与される			2	・豊幌地区センターオープン
	3	・有珠山噴火、北海道広域消防相互応援協定により応援隊派遣述べ62隊143人			3	・資源物の分別収集開始
	4	・江別市職員定数条例改正（定数128人） ・消防本部に参事(防災担当)の職を設置 ・高規格救急車移動配備開始			4	・介護保険制度スタート
	7	・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団) ・江別市消防総合防災訓練			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設
	10	・小型動力ポンプ積載車703号車を江別出張所に配備			12	・いきいきセンターわかくさオープン ・保健センターを若草町に移転
13	1	・消防力の基準(消防庁告示第1号）改正			2	・ＪＲ高砂駅新駅舎・歩道橋完成
	4	・江別市職員定数条例改正（定数130人）				・5農協が合併して道央農協誕生
	9	・小型動力ポンプ積載車705号車を野幌出張所に配備			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工
					7	・江別市防災(水防)訓練が行われる
					8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される ・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝
					12	・ＪＲ大麻駅バリアフリー化工事完成
14	6	・石狩川水防公開演習参加(長沼町)			3	・「防災あんしんマップ」全世帯に配布
					10	・江別河川防災ステーションオープン
					12	・江別市環境クリーンセンター「くるりん」が稼働を開始
15	2	・高規格救急自動車305号車導入			5	・特別職等の専用車廃止による多用途車両(低公害車)導入
	9	・出光興産㈱北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定により応援隊派遣延べ3隊24人				・土佐市・江別市友好都市提携25周年式典
	10	・出光興産㈱北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う北海道広域消防相互応援協定により応援隊派遣延べ8隊40人			8	・全国中学校体育大会水泳競技大会開催
	11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催				

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
平成16	4 8	・メディカルコントロール体制を構築し、救急救命士による包括的指示下での除細動開始 ・出光興産㈱北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官から消防本部に防災功労者表彰が授与される	9	・台風18号による強風のため軽傷者5人、街路樹等の倒木1,862本、建物等の一部損壊190件、農業被害、被害総額47,245万円	3 4 9 10	・江別市中心市街地活性化基本計画策定 ・第5次江別市総合計画スタート ・市制施行50周年記念式典 ・防災連携消防訓練実施（東野幌本町：パルタウンのっぽろシティハウス） ・家庭ごみ収集の有料化開始 ・「江別市のレンガ」が北海道遺産に選定
17	4 12	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲渓仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始 ・（財）日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備のため、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）一式を購入	12	・野幌松並町で住宅1棟焼失、焼死者2人	3 10 11	・市制施行50周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・江別市地域福祉計画策定 ・江別の顔づくり事業都心地区整備基本計画策定 ・防災連携消防訓練実施（大麻沢町サンゴールドビラ） ・江別市において道内初の認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画「ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ」づくりを通した地域活力コミュニティの再生が地域再生法に基づき認定
18	10 12	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2人 ・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始	1	・落雪事故が多発し、死者1人	3 9 10 12	・江別市行政改革大網見直し ・市民活動センターオープン ・防災連携消防訓練実施（江別市コミュニティセンター周辺） ・江別市・新篠津村合併協議会設置
19	6	・江別・野幌・大麻出張所の各水槽車へＡＥＤ積載配備 ・ＰＡ連携本運用開始			2 8 11	・江別市・新篠津村合併協議開始 ・広域消防水難連携訓練（江別河川防災ステーション前、千歳川） ・ＪＲ野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会により野幌駅周辺地区活性化計画（案）作成
20	5 7 8 9	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化等実務担当者会議開催（計2回開催） ・北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員派遣（予防2人・警防10人） ・第1回石狩管内5消防本部における消防広域化並びに消防指令業務等の共同化検討委員会開催（計4回開催） ・第1回石狩管内5消防本部消防指令業務等の共同化作業部会開催（計2回開催） ・第1回石狩管内5消防本部消防広域化作業部会開催（計5回開催）		・硫化水素ガスによる事故が多発し、死者2人、負傷者3人	8 9	・北海道防災総合訓練実施（江別高校跡地） ・江別市・新篠津村合併協議会廃止

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
平成20	10 12	・石狩北部地区消防事務組合消防本部と指令業務等の共同化検討会議開催（計4回開催） ・水槽付消防ポンプ自動車107号車を購入				
21	6 8	・高機能消防通信指令システム実施設計委託 ・水槽付消防ポンプ自動車103号車を購入 ・住宅用火災警報器設置推進本部運用開始	12	・角山建設資材置き場から出火3棟焼失	2 4 7 9	・市内4大学、江別商工会議所、江別市が包括連携・協力に関する協定を締結 ・第5次江別市総合計画後期基本計画を策定 ・江別市自治基本条例スタート ・ねんりんピック将棋大会、江別で開催 ・江別市防災連携訓練（消防学校） ・新型インフルエンザ流行（A／H1N1型）
22	1 2 5 6 12	・災害対応特殊救急自動車301号車を購入 ・有限会社トンデンファームからＡＥＤ（自動体外式除細動器）トレーニング用マネキン等が寄贈される ・江別市環境整備事業組合からＡＥＤ（自動体外式除細動器）1台が寄贈される ・高機能消防指令システム（Ⅱ型）整備工事契約締結 ・丸山産業有限会社からＡＥＤ（自動体外式除細動器）1台が寄贈される	8	・ＪＡ道央野菜選別施設1棟焼失	8 9 10	・常陸宮妃殿下ご臨席のもと、第29回赤十字北海道大会開催 ・江別市防災訓練実施（北翔大学） ・第19回国勢調査が行われ、江別市において戦後初の人口減少 ・鈴木章北大名誉教授、ノーベル化学賞受賞
23	1 3 4 6 10 11	・有限会社トンデンファームから連絡車として軽自動車1台が寄贈される ・東日本大震災発生により、緊急消防援助隊北海道隊として救急隊員2人、救助工作車1台と救助隊員5人を宮城県石巻地区に派遣 ・高機能消防指令システム運用開始 ・緊急消防援助隊北海道隊として救助工作車1台と救助隊員5人を宮城県石巻地区に派遣 ・機構改革、消防本部に指令課を新設し、警防課に救急高度化担当（主幹及び主査）を配置 ・住宅用火災警報器完全義務化スタート ・東日本大震災の緊急消防援助隊派遣により消防本部が全国消防長会から表彰を受ける ・東日本大震災の緊急消防援助隊派遣により消防本部が総務大臣から表彰を受ける ・ＪＡ道央から高規格救急車303号車が寄贈される	1 8 12	・記録的な大雪により落雪事故が続発し、死者1人 ・集中豪雨により萩ヶ岡床上浸水1戸、他市内道路冠水箇所多数発生 ・弥生町で住宅1棟焼失、焼死者1人	2 3 10	・鈴木章北大名誉教授へ江別市特別栄誉賞贈呈 ・東日本大震災発生により被災地へ職員派遣、物的支援を行う（12月まで） ・第三中学校統合により江北中学校廃校 ・江別市防災連携訓練（市立上江別小学校） ・野幌鉄道高架に伴い新野幌駅開業
24	7 11	・連絡車606号車を購入 ・消防団東野幌分団を野幌若葉町へ新築移転	9 12	・市内で自動販売機などへの放火が相次ぐ ・大麻中町で異臭騒ぎ、住民66人が避難	3 6 8	・中原通（鉄西線～鉄東線）が開通 ・大麻3遺跡出土の土偶が道指定有形文化財に指定 ・ＪＲ野幌駅舎完成 ・江別出身の右代啓祐選手がロンドンオリンピック（陸上競技・男子十種競技）に日本代表で出場、順位は20位

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
平成24					9	・江別市防災連携訓練（北海道消防学校）
25	3	・有限会社トンデンファームから屋形テント 3 張と音響設備一式が寄贈される	2	・大雪により市内小中学校が臨時休校	3	・6 丁目通に高砂地下歩道（鉄西線～鉄東線）が開通
	4	・江別出張所へ救急車が 24 時間配備 ・機構改革、江別出張所に救急調整担当（主査）を配置	3	・暴風雪により八幡地区で車両のスタックが続出	7	・土佐市との友好都市提携35 周年を迎える
			8	・野幌町において共同住宅 1 棟部分焼、死者 1 人	9	・江別市防災訓練（豊幌地区） ・江別市防災フェス（野幌地区）
	5	・高規格救急自動車302 号車を江別出張所へ配置			11	・元野幌の一部を大麻泉町へ町名変更
	10	・石狩振興局管内消防救急デジタル無線の共同運用開始			12	・9 丁目通に鉄道高架下道路が開通
	12	・消防ポンプ自動車203 号車を購入				
26	1	・江別市消防出初め式を市役所前及び市民会館で実施	3	・向ヶ丘で住宅 1 棟全焼、死者 1 人	4	・第6 次江別市総合計画策定
					7	・市政施行 60 周年
	4	・江別市消防 10 か年アクションプラン策定			8	・江別市防災訓練（北海道消防学校）
	10	・広報車 605 号車を購入 ・災害情報支援車604 号車を購入 ・日本損害保険協会から小型動力ポンプ積載車 701 号車が寄贈される			9	・短時間での集中的な豪雨により浄水場の処理能力を超え市内の約 3 分の 2 が断水
					11	・陸上十種競技アジア大会金メダルの右代啓祐選手が市民栄誉賞第一号に
					12	・野幌駅北口駅前広場完成
27	1	・水槽付消防ポンプ自動車105 号車を購入、江別出張所に配置 ・水槽付消防ポンプ自動車109 号車を消防署に配置	8	・台風 7 号により新栄通アンダーパス冠水	7	・平和のつどい初開催 ・右代啓祐選手日本選手権6 連覇（陸上競技・男子十種競技）
	3	・総務省消防庁の消防団無償貸付事業により消防ポンプ自動車205 号車を借受ける			10	・野幌駅前商業ビル完成
					11	・新栄団地 B 棟完成
	4	・機構改革、庶務課に人材育成担当（主査）、及び消防課に消防技術強化担当（主査）を配置				
	6	・株式会社トンデンファームから消防団員訓練用ヘルメット200 個が寄贈される ・夕張川総合水防訓練				
	10	・消防団女性分団設立				
28	3	・救助工作車 504 号車を購入			4	・江別第一小学校開校
	4	・機構改革、江別出張所、野幌出張所及び大麻出張所に予防担当（主査）を配置			8	・右代啓祐選手がリオデジャネイロオリンピック出場
	10	・旭川ガスから子ども用防火服20 着が寄贈される				
	12	・日本消防協会から防災活動車が寄贈される ・小型動力ポンプ積載車706 号車を大麻出張所へ配置				
29	2	・化学車 104 号車を購入	6	・大麻泉町で住宅 1 棟半焼、死者 2 人	3	・株式会社龍田工務店から無人航空機（ドローン）が寄贈される
	3	・株式会社トンデンファームから救助訓練用マット 1 枚、訓練人形 1 体、災害用マンホールトイレ 3 式が寄贈される			4	・健康都市宣言 ・都市と農村の交流センター「えみくる」オープン
	8	・有限会社北野葬儀社から心肺蘇生キット「あっぱくんライト」60 個が寄贈される			9	・江別市総合防災訓練実施（江別高校跡地）
	12	・指揮車 901 号車を購入 ・高規格救急自動車305 号車を購入			10	・健康都市宣言記念えべつ健康フェスタ開催 ・グレシャム市との姉妹都市提携 40 周年記念祝賀会開催

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
平成30	1	・消防ポンプ自動車204号車を購入	9	・台風21号により強風被害が発生し、軽症者2人、住宅被害36件、停電4,698戸、倒木2,694本、倒木による通行止め10か所 ・北海道胆振東部地震により、震度5強を記録。重症1人、中等症1人、軽症3人、市内全域停電、断水約23,500戸、家屋全壊5棟、半壊19棟、一部損壊125棟、避難所6か所開設（最大避難者数519人）	3	・角山小学校の廃校
	4	・機構改革により庶務課から総務課へ名称変更、総務課へ消防指令共同・広域化担当（主幹）を配置			5	・複合施設「ゆめちからテラス」オープン
	5	・全国消防長会予防委員会開催（札幌市開催、江別市幹事）			8	・土佐市友好都市提携40周年記念式典、祝賀会開催
	9	・北海道広域消防相互応援協定により後方支援隊3人を勇払郡厚真町に派遣				
	10	・はしご付消防自動車502号車を購入				
31	1	・小型動力ポンプ積載車703号車を江別出張所へ配置				
	4	・江別市消防本部公式キャラクターが「ポーカくん」に決定される ・機構改革により予防課を消防本部に配置。消防署に管理課を新設し指令課と統合。消防課、救急課を統合し消防1課、消防2課を新設 ・北海道広域消防相互応援協定により応援隊延べ6隊27人を夕張市石炭博物館模擬坑道火災に派遣				
令和元	7	・江別市学生消防サポーター発足、10人の学生が登録	12	・一番町で住宅1棟全焼、死者1人	8	・江別市総合防災訓練実施（市立大麻小学校）
	8	・小型動力ポンプ積載車705号車を野幌出張所へ配置			12	・市民交流施設「ぷらっと」オープン
2	3	・水槽付消防ポンプ自動車109号車を購入し、野幌出張所に配置			2	・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い北海道が独自に緊急事態宣言を発出、市内小中学校臨時休校、飲食店等に営業時間短縮要請
	7	・防火管理者連絡協議会、危険物安全協会から感染防護衣200セットが寄贈される			3	・南大通大橋が開通
	10	・新型コロナウイルス感染症のクラスター発生により応援隊延べ2隊8人を夕張市に派遣			4	・野幌駅北口に東西グリーンモールが開通
3	3	・高規格救急自動車301号車を購入し江別出張所へ配置 ・災害支援車801号車を購入 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染防止対策事業として庁舎設備等の整備及び感染対策資器材を増強			9	・江別市生涯活躍のまち「ココルクえべつ」が全面オープン
	8	・東京オリンピック競技大会男子マラソンの消防特別警戒隊として水槽隊1隊4人を派遣				
	9	・全国消防長会法制広報研修会を開催（WEB開催）				

江別市消防本部公式キャラクター

ボーカくん